
II-2 小学校児童家庭の調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

区内に居住する就学児童の保護者に対して、アンケートを行うことにより、「地域の子育て支援をどのように実施するか」「今後どれくらい学童クラブ等の施設を増やすか」などのサービスの内容や量を把握し、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するうえでの基礎資料とします。

(2) 調査内容

- ①住まいの地域について
- ②家族の状況について
- ③子どもの育ちをめぐる環境について
- ④保護者の就労状況について
- ⑤病気の際の対応について
- ⑥不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ⑦放課後の過ごし方について
- ⑧安全、防犯対策について
- ⑨子育て全般について

(3) 調査仕様

- ①調査地域 区全域
- ②調査対象 区内の11小学校の各学年1クラスずつ6クラス全員の児童の保護者
- ③標本数 2,093件
- ④抽出方法 対象児童の人口バランスを考慮し、各地区からそれぞれ2～3校選定
- ⑤調査方法 対象学校を通じた手渡し・回収
- ⑥調査期間 平成25年10月18日～11月1日

(4) 回収数・回収率

1,860件 有効回答率=88.9%

(5) 本報告書における調査結果の見方

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。

○標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次のとおりです。

$$F = k \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

但し、F=誤差
N=母集団
P=回答の比率
n=標本数
k=信頼度を高める定数
⇒信頼度95%の場合 k=1.96≒2
(一般的な世論調査)

回答の比率については、F（誤差）が最大となる50%（P=0.5）を最大誤差とし、誤差を算出しました。回答の比率が10～90%の各場合については、次のようになります。

○回答比率ごとの誤差

		回答比率				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数 n	1,860	1.33	1.77	2.03	2.17	2.21
	1,500	1.49	1.98	2.27	2.43	2.48
	1,000	1.83	2.44	2.80	2.99	3.06
	500	2.61	3.48	3.99	4.26	4.35

○居住地区について

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分しています。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

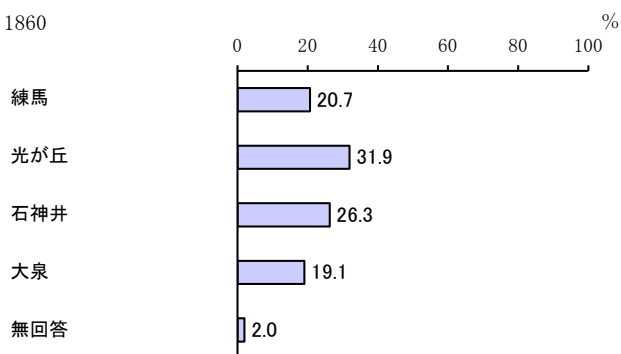
2. 調査結果

(1) 住まいの地域について

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

「光が丘」の割合が31.9%と最も高く、次いで「石神井」の割合が26.3%、「練馬」の割合が20.7%となっています。

N = 1860

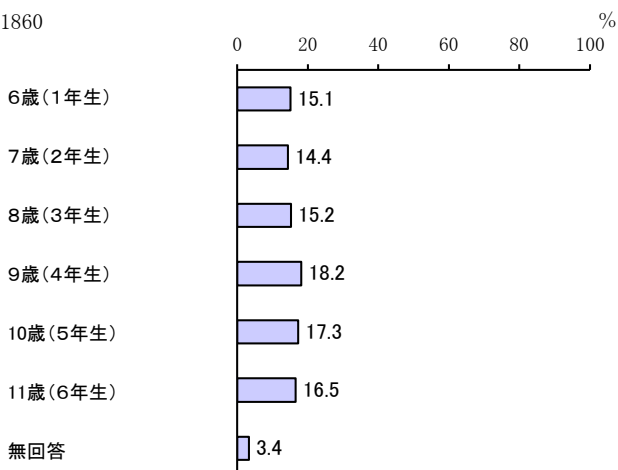


(2) 家族の状況について

問2 お子さんの生年月月をご記入ください（() 内に数字でご記入ください。）。

「9歳（4年生）」の割合が18.2%と最も高く、次いで「10歳（5年生）」の割合が17.3%、「11歳（6年生）」の割合が16.5%となっています。

N = 1860

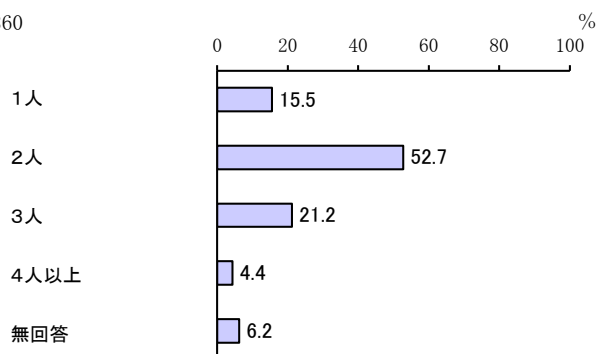


問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

【きょうだい数】

「2人」の割合が52.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が21.2%、「1人」の割合が15.5%となっています。平均きょうだい数は、2.1人となっています。

N = 1860

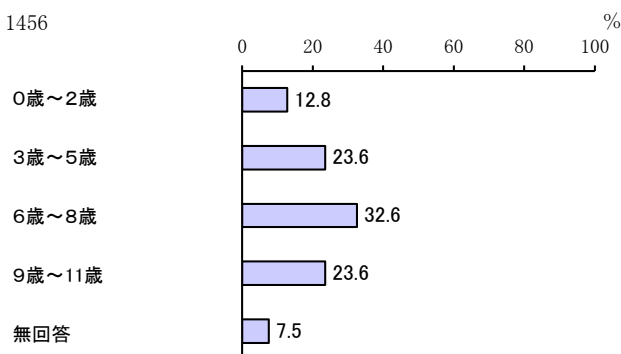


○平均 2.1 人

【末子の年齢】

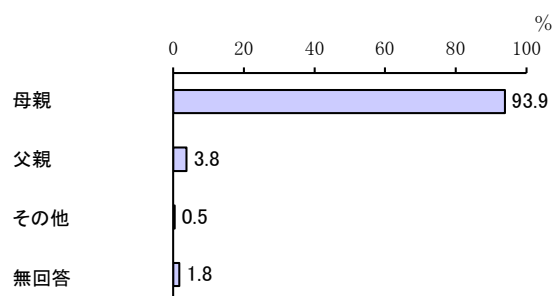
「6歳～8歳」の割合が32.6%と最も高く、次いで「3歳～5歳」「9歳～11歳」の割合が23.6%となっています。

N = 1456



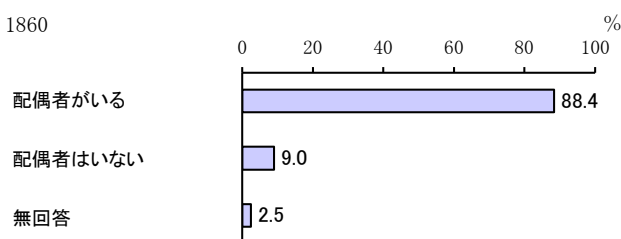
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が93.9%、「父親」の割合が3.8%となっています。 N = 1860



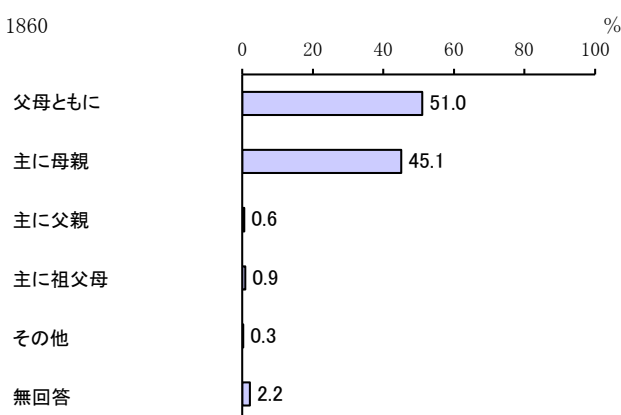
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が88.4%、「配偶者はいない」の割合が9.0%となっています。 N = 1860



問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

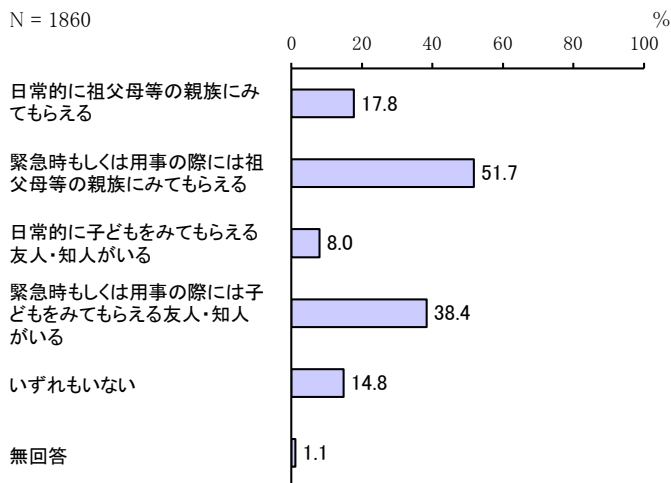
「父母ともに」の割合が51.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が45.1%となっています。 N = 1860



(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が51.7%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が38.4%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が17.8%となっています。



[学齢別 お子さんを見てもらえる親族・知人の有無]

学齢別でみると、すべての学齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また6歳（1年生）、7歳（2年生）、9歳（4年生）で「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が4割以上と、他の学齢に比べて高くなっています。

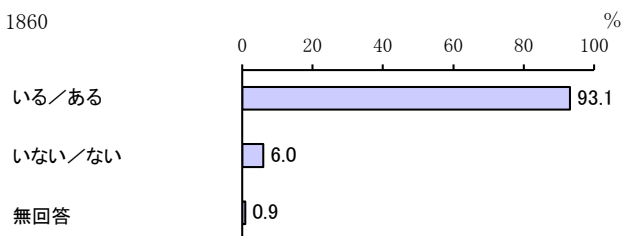
単位：%

	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
6歳(1年生)	280	16.4	55.7	7.1	41.1	12.9	0.4
7歳(2年生)	268	19.0	54.1	9.0	41.4	14.2	1.1
8歳(3年生)	282	18.1	54.6	7.4	37.6	12.4	—
9歳(4年生)	339	15.9	50.1	7.4	41.0	15.9	0.3
10歳(5年生)	321	18.1	49.2	10.3	36.4	17.4	0.3
11歳(6年生)	307	21.2	50.5	7.5	38.1	14.3	0.3

問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

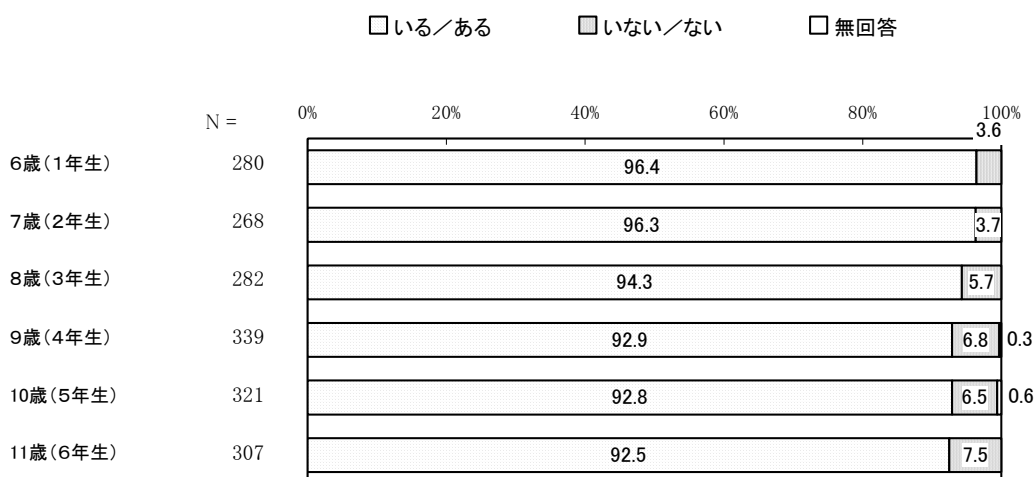
「いる／ある」の割合が93.1%、「いない／ない」の割合が6.0%となっています。

N = 1860



[学齢別 気軽に相談できる人・場所の有無]

学齢別でみると、すべての学齢で「いる／ある」の割合が9割以上と高くなっています。一方で、学齢が上がるにつれ、若干ではありますが、「いない／ない」の割合が高くなる傾向がみられます。



問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者・パートナー」の割合が83.2%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」の割合が65.9%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が61.1%となっています。

N = 1731



[学齢別 気軽に相談できる先]

学齢別でみると、すべての学齢で「配偶者・パートナー」の割合が8割以上と高くなっています。また、学齢が下がるにつれ、「保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間」の割合が高くなる傾向がみられ、6歳（1年生）では5割となっています。

単位：%

	有効回答数(件)	配偶者・パートナー	その他の親族(親、兄弟姉妹など)	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	保育園、幼稚園、学校の区担当窓口	子ども家庭支援センター	児童館、学童クラブ、地区民館
6歳(1年生)	270	80.4	66.7	62.2	17.0	50.0	1.5	23.0	8.9	0.7	0.7	4.4
7歳(2年生)	258	84.9	61.6	61.2	19.0	49.6	1.2	29.1	8.9	0.4	2.3	7.0
8歳(3年生)	266	86.5	69.9	58.3	17.3	45.1	1.1	24.1	11.7	—	1.1	6.8
9歳(4年生)	315	82.9	67.0	64.8	22.9	48.9	0.3	19.4	7.9	1.0	1.0	3.2
10歳(5年生)	298	82.6	67.1	56.0	19.5	41.9	1.0	18.5	6.7	—	—	1.0
11歳(6年生)	284	82.4	64.4	63.7	26.4	37.3	0.7	21.8	7.4	0.7	—	1.1

	子育てのひろば「ぴよぴよ」	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	総合教育センターの教育相談室	保健所、保健相談所	児童相談所(東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの子育てサイト	その他	相談すべきことはない	無回答
6歳(1年生)	1.1	—	—	1.5	1.5	0.7	—	—	3.7	1.9	0.4	0.4
7歳(2年生)	0.4	0.4	—	1.6	1.2	0.8	0.8	—	4.3	3.5	—	—
8歳(3年生)	1.1	—	—	1.5	1.5	—	0.4	0.4	3.4	2.3	—	—
9歳(4年生)	0.3	—	0.3	1.6	1.6	0.3	0.3	—	1.9	1.3	—	—
10歳(5年生)	0.3	—	—	2.3	—	0.3	—	0.3	2.7	3.0	—	—
11歳(6年生)	—	—	—	0.4	0.4	0.7	—	—	2.1	1.8	—	0.7

(4) 保護者の就労状況について

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が53.9%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が35.2%、「これまで就労したことがない」の割合が6.3%となっています。

N = 1850

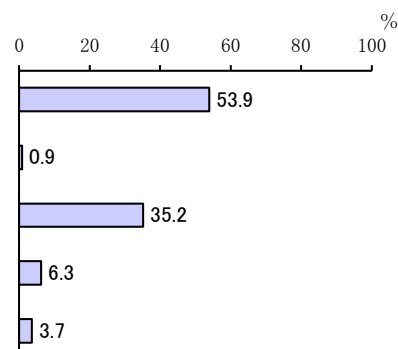
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答



(2) 父親

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が90.0%と最も高くなっています。

N = 1706

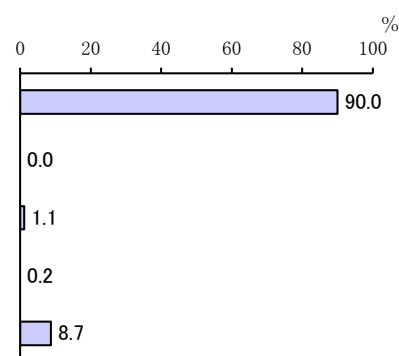
就労しており、育休・介護休業中ではない

就労しているが、育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

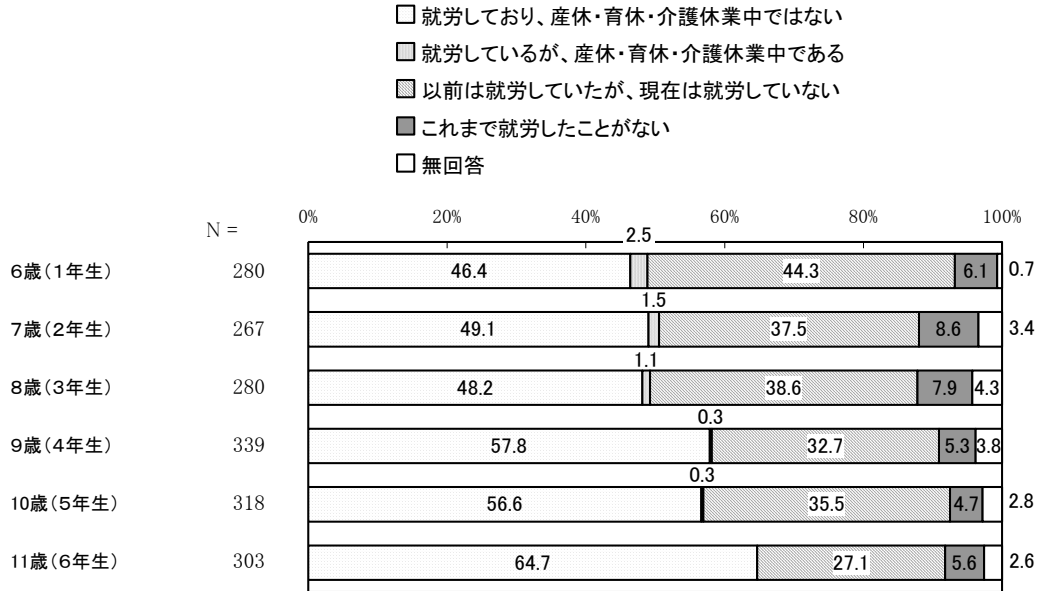
これまで就労したことがない

無回答



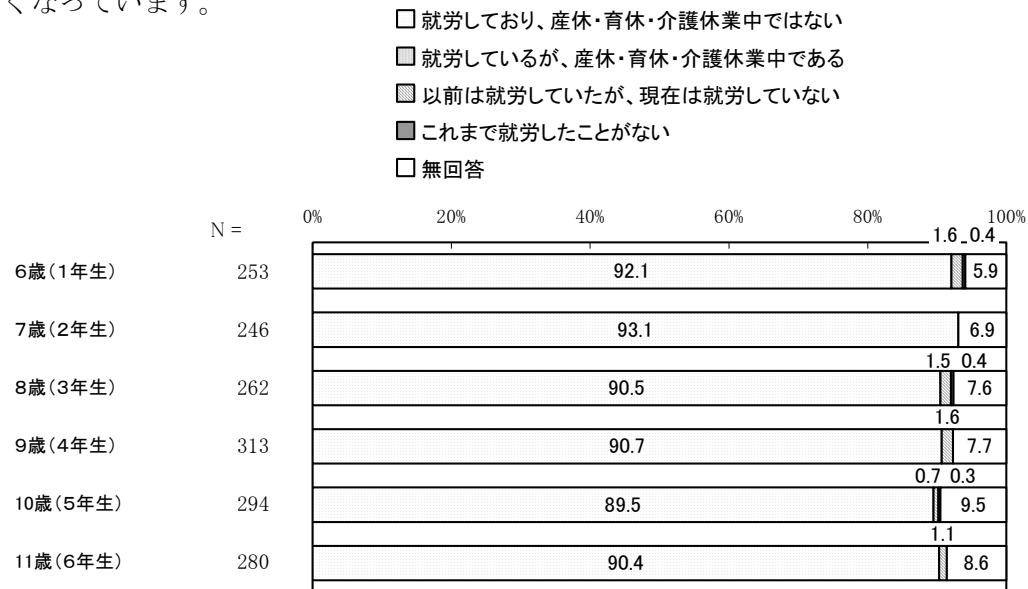
[学齢別 就労状況（母親）]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が低くなる傾向がみられます。



[学齢別 就労状況（父親）]

学齢別でみると、すべての学齢で「就労しており、産休・介護休業中ではない」の割合が約9割と最も高くなっています。



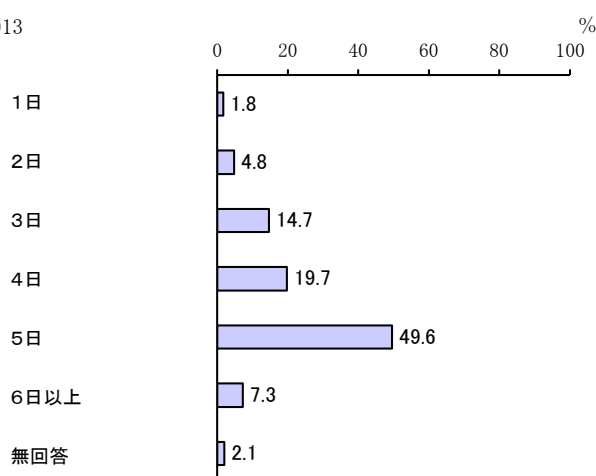
- (1) - 1 (1) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 (2) - 1 (2) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

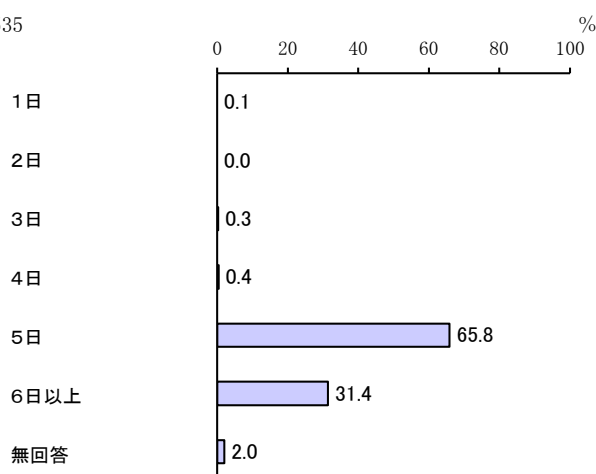
【1週当たり就労日数(母親)】

「5日」の割合が49.6%と最も高く、次いで「4日」の割合が19.7%、「3日」の割合が14.7%となっています。



【1週当たり就労日数(父親)】

「5日」の割合が65.8%と最も高く、次いで「6日以上」の割合が31.4%、「4日」の割合が0.4%となっています。



[全体・学齢別 1週あたりの平均就労日数]

学齢別で見ると、母親ではすべての学齢で4.3日から4.5日となっており、学齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は4.4日となっています。

父親ではすべての学齢で5.3日から5.4日となっており、学齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は5.3日となっています。

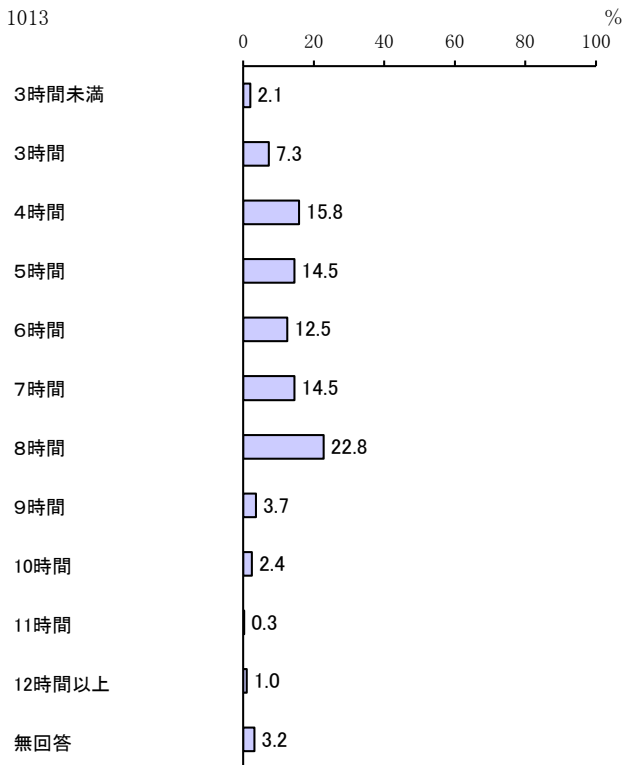
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.3
父親	5.3	5.3	5.3	5.4	5.4	5.3	5.3

【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（母親）】

「8時間」の割合が22.8%と最も高く、次いで「4時間」の割合が15.8%、「5時間」「7時間」の割合が14.5%となっています。

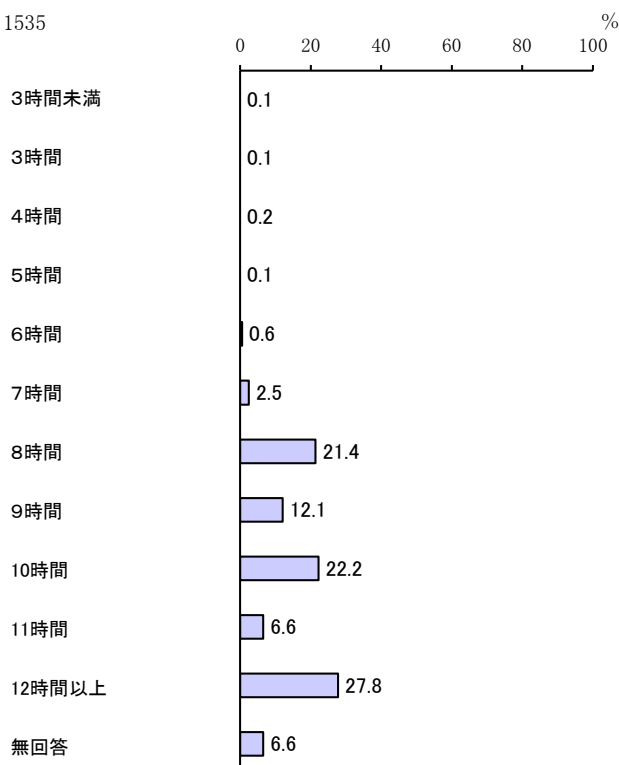
N = 1013



【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（父親）】

「12 時間以上」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「10 時間」の割合が 22.2%、「8 時間」の割合が 21.4%となっています。

N = 1535



[全体・学齢別 1日当たり平均就労時間]

学齢別で見ると、母親では7歳（2年生）で6.5時間と最も多く、10歳（5年生）、11歳（6年生）で6.1時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は6.2時間となっています。

父親では、6歳（1年生）で10.5時間と最も多く、9歳（4年生）で10.1時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は10.3時間となっています。

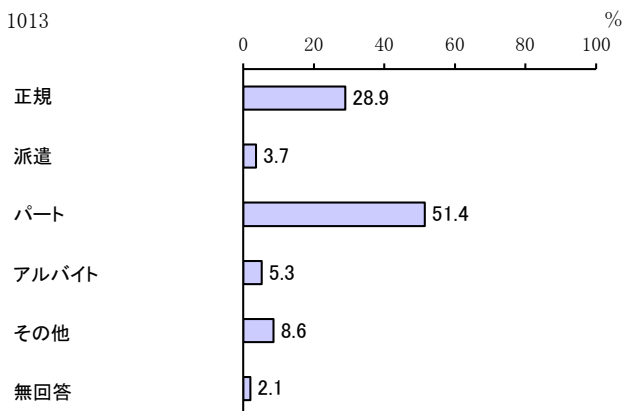
単位：時間

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	6.2	6.2	6.5	6.3	6.2	6.1	6.1
父親	10.3	10.5	10.4	10.2	10.1	10.2	10.2

【就労形態（母親）】

「パート」の割合が51.4%と最も高く、次いで「正規」の割合が28.9%、「アルバイト」の割合が5.3%となっています。

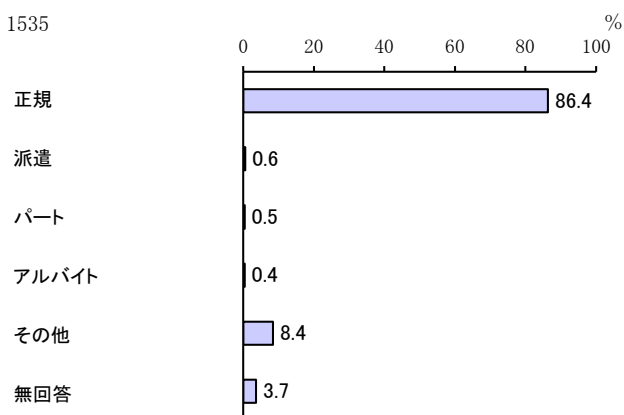
N = 1013



【就労形態（父親）】

「正規」の割合が86.4%と最も高く、次いで「派遣」の割合が0.6%、「パート」の割合が0.5%となっています。

N = 1535



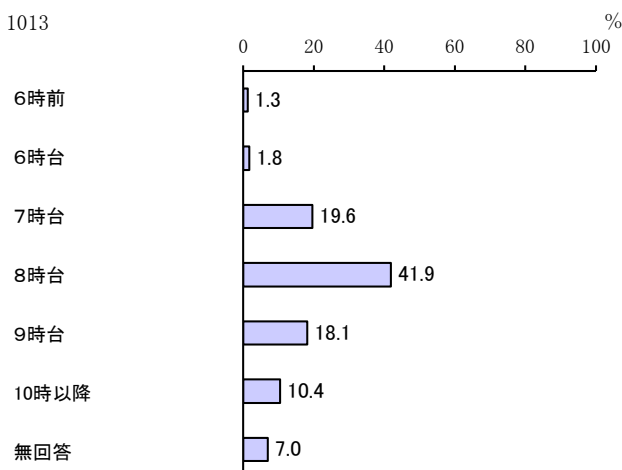
- (1) - 2 (2) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 (2) - 2 (2) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください(()内に数字でご記入ください。)

【家を出る時刻(母親)】

「8時台」の割合が41.9%と最も高く、次いで「7時台」の割合が19.6%、「9時台」の割合が18.1%となっています。

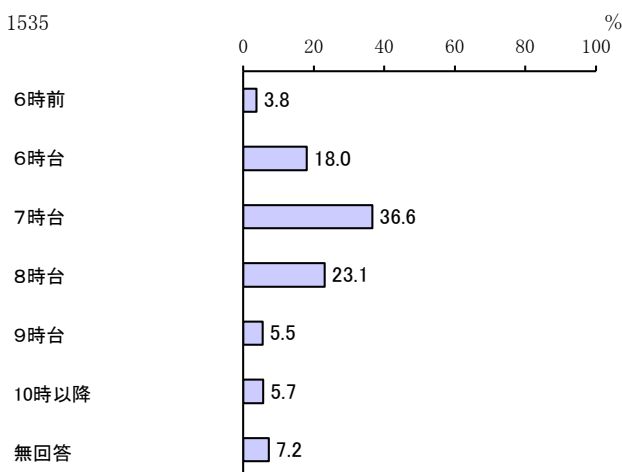
N = 1013



【家を出る時刻(父親)】

「7時台」の割合が36.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が23.1%、「6時台」の割合が18.0%となっています。

N = 1535



[全体・学齢別 家を出る平均時刻]

学齢別でみると、母親では8歳（3年生）で8時25分と最も早く、9歳（4年生）、10歳（5年生）で8時50分と最も遅くなっています。

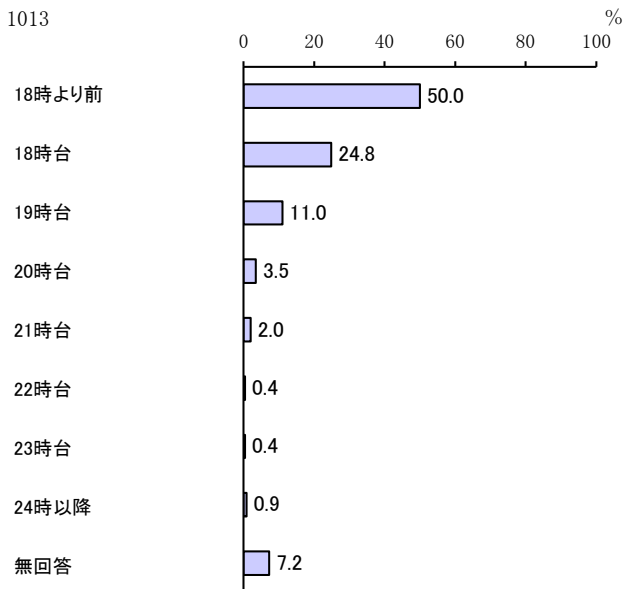
父親では7歳（2年生）で7時33分と最も早く、9歳（4年生）で7時48分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	8時42分	8時35分	8時33分	8時25分	8時50分	8時50分	8時49分
父親	7時42分	7時46分	7時33分	7時34分	7時48分	7時46分	7時44分

【帰宅時刻（母親）】

「18時より前」の割合が50.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.8%、「19時台」の割合が11.0%となっています。

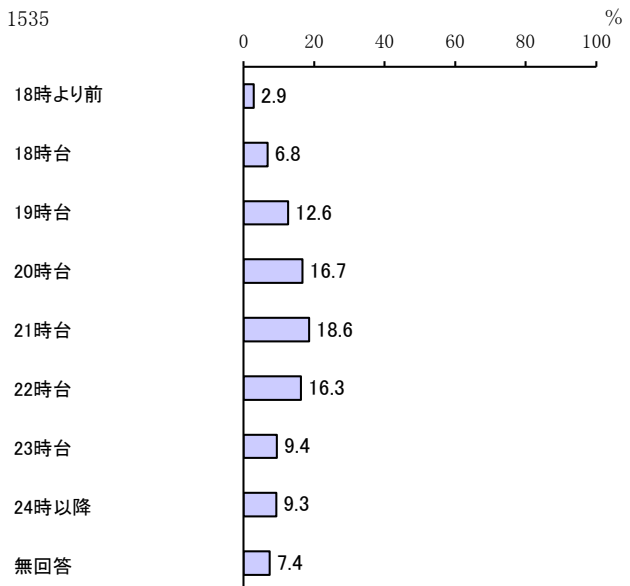
N = 1013



【帰宅時刻（父親）】

「21時台」の割合が18.6%と最も高く、次いで「20時台」の割合が16.7%、「22時台」の割合が16.3%となっています。

N = 1535



[全体・学齢別 平均帰宅時刻]

学齢別でみると、母親では6歳（1年生）で16時26分と最も早く、7歳（2年生）で17時10分と最も遅くなっています。

父親では8歳（3年生）で20時26分と最も早く、10歳（5年生）で21時3分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	16時49分	16時26分	17時10分	16時49分	16時47分	16時58分	16時43分
父親	20時48分	20時58分	20時49分	20時26分	20時50分	21時3分	20時43分

問10 問9の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

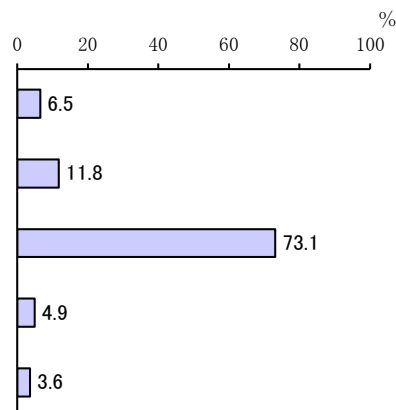
今後、就労状況を変更する希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

「今の就労を続けることを希望」の割合が73.1%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が11.8%、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」の割合が6.5%となっています。

N = 1013

就労日数・時間を増やす希望
があり、実現できる見込みが
ある
就労日数・時間を増やす希望
はあるが、実現できる見込み
はない
今の就労を続けることを希望
仕事をやめて子育てや家事に
専念したい
無回答

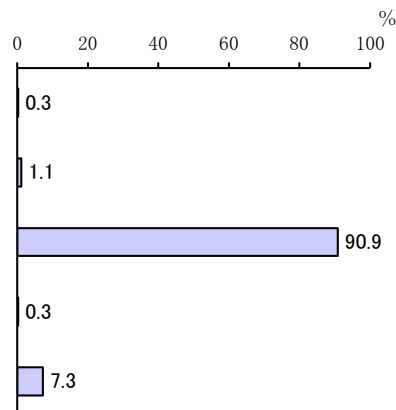


(2) 父親

「今の就労を続けることを希望」の割合が90.9%と最も高くなっています。

N = 1535

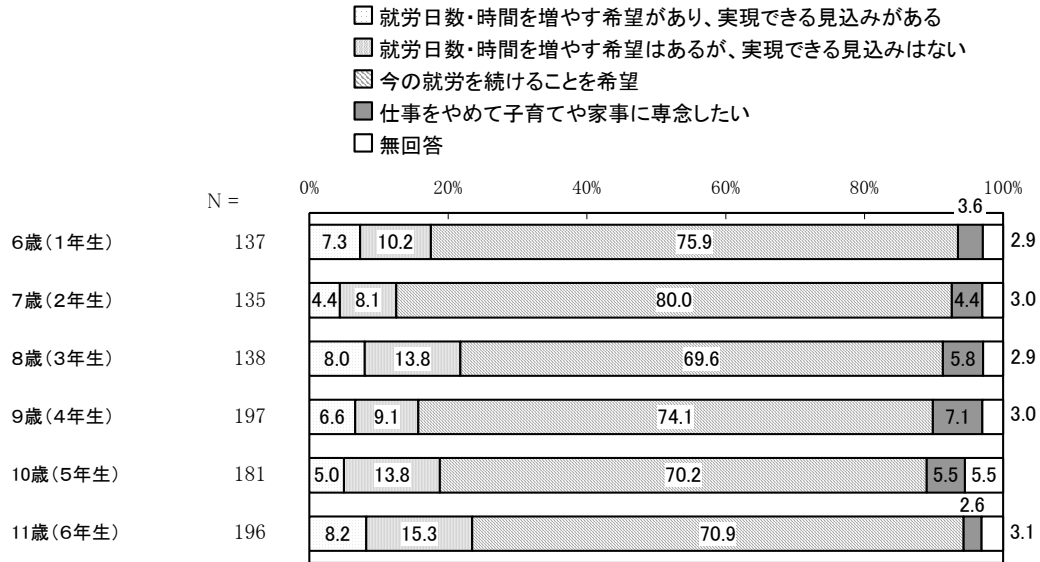
就労日数・時間を増やす希望
があり、実現できる見込みが
ある
就労日数・時間を増やす希望
はあるが、実現できる見込み
はない
今の就労を続けることを希望
仕事をやめて子育てや家事に
専念したい
無回答



[学齢別 就労変更希望（母親）]

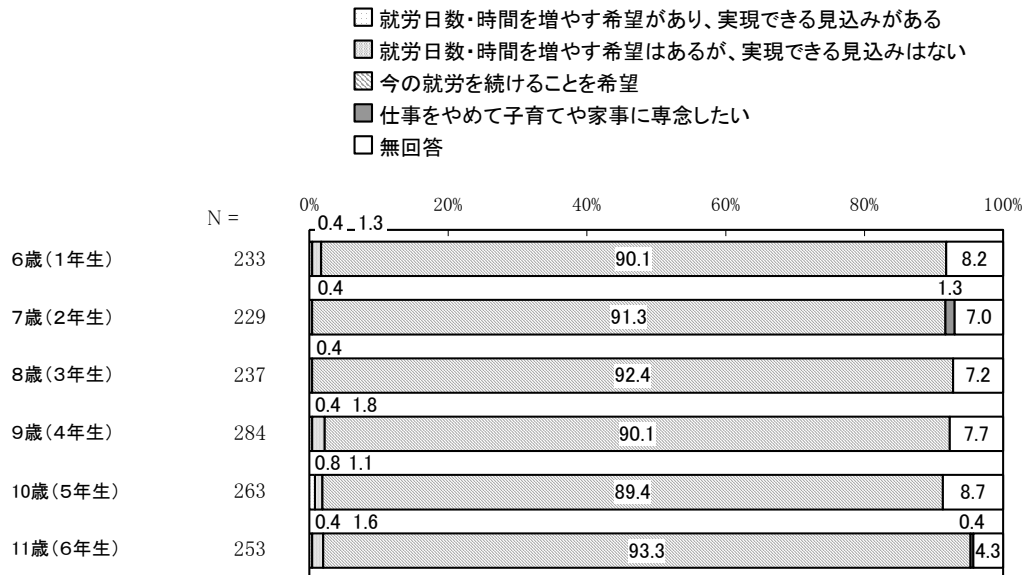
学齢別でみると、7歳（2年生）で「今の就労を続けることを希望」の割合が8割と、他の学齢と比べて高くなっています。

また、6歳（1年生）から9歳（4年生）までで、学齢が上がるにつれ、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が高くなる傾向がみられます。



[学齢別 就労変更希望（父親）]

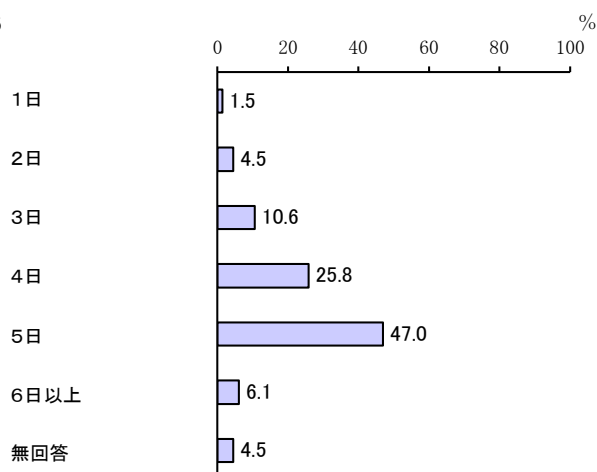
学齢別でみると、すべての学齢で「今の就労を続けることを希望」の割合が約9割と最も高くなっています。



1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある

【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】 N = 66

「5日」の割合が47.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が25.8%、「3日」の割合が10.6%となっています。1週当たりの平均日数は4.4日となっています。



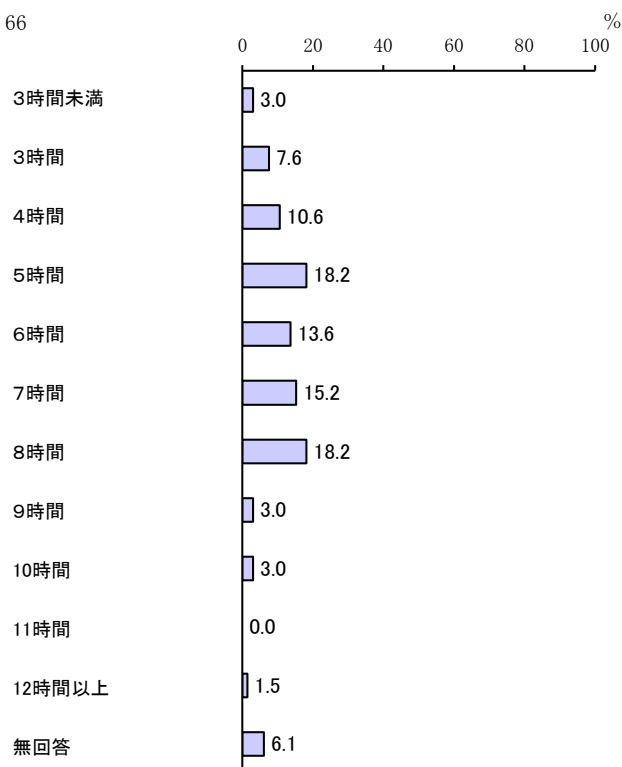
○平均 4.4 日

【増加後の日数等 1週当たり日数（父親）】

「4日」が1件、「5日」が1件、「6日以上」が1件となっています（無回答2件）。

【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】 N = 66

「5時間」「8時間」が18.2%と最も高く、次いで「7時間」の割合が15.2%となっています。1日当たりの平均時間は6.1時間となっています。



○平均 6.1 時間

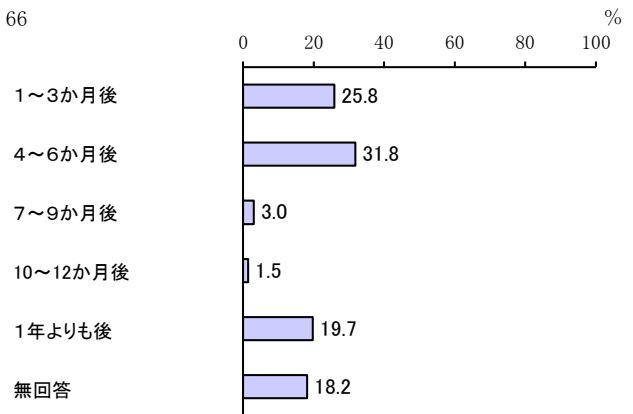
【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「3時間未満」が1件、「7時間」が1件、「9時間」が1件、「10時間」が1件となっています（無回答1件）。

【増加後の日数等 実現時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が31.8%と最も高く、次いで「1～3か月後」の割合が25.8%、「1年よりも後」の割合が19.7%となっています。

N = 66



【増加後の日数等 実現時期（父親）】

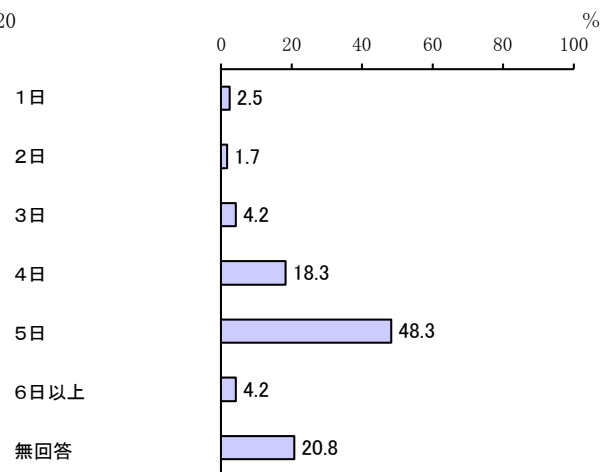
「4～6か月後」が1件となっています（無回答4件）。

2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】

N = 120

「5日」の割合が48.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が18.3%、となっています。1週当たりの平均日数は4.5日となっています

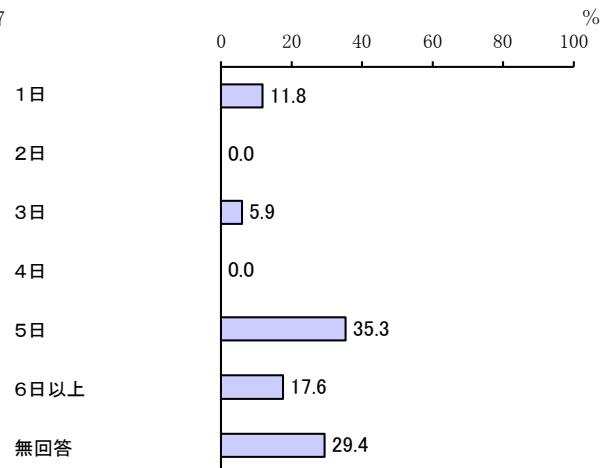


○平均 4.5 日

【増加後の日数等 1週当たり日数（父親）】

N = 17

「5日」が6件、「6日以上」が3件、「1日」が2件、「3日」が1件となっています（無回答5件）。

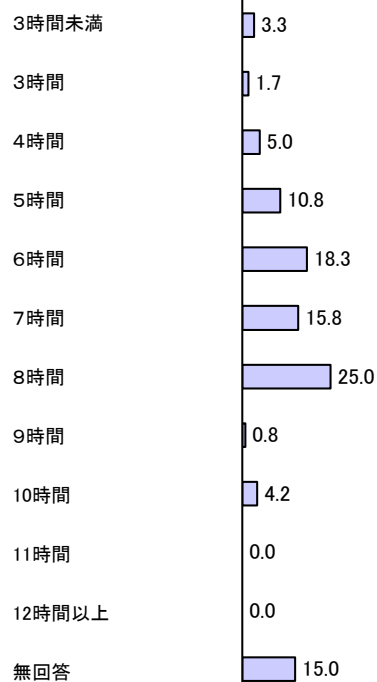


○平均 4.4 日

【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】

N = 120

「8時間」の割合が25.0%と最も高く、次いで「6時間」の割合が18.3%、「7時間」の割合が15.8%となっています。1日当たりの平均時間は6.6時間となっています。

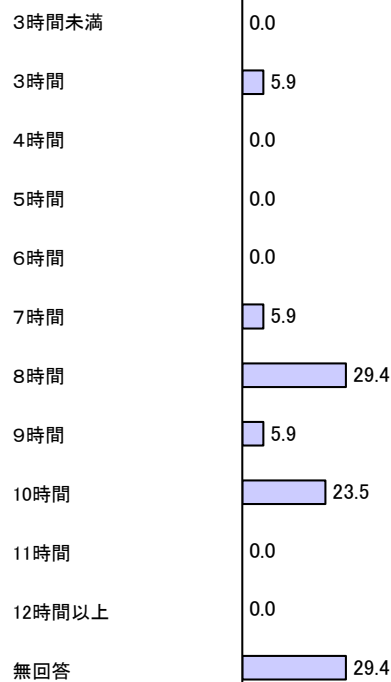


○平均 6.6 時間

【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

N = 17

「8時間」が5件、「10時間」が4件、「3時間」「7時間」「9時間」がそれぞれ1件となっています（無回答5件）。

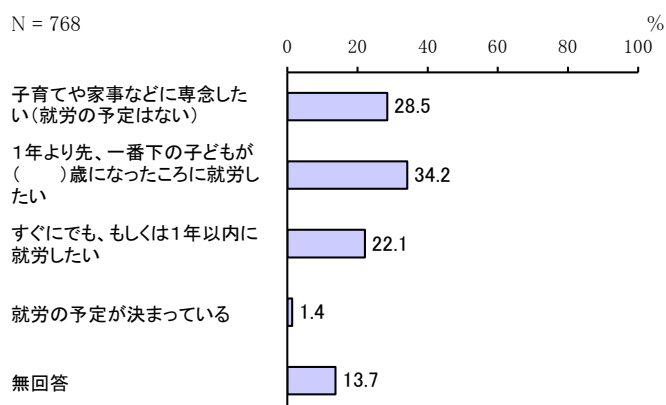


○平均 8.3 時間

問 11 問 9 の (1) 母親または (2) 父親で「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、日数、時間等については該当する () 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。

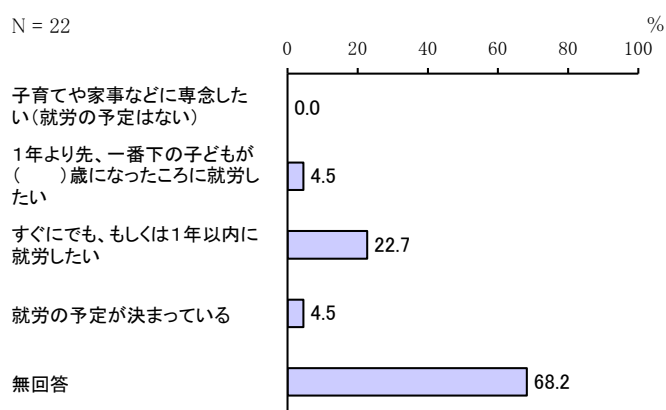
(1) 母親

「1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい」の割合が 34.2% と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」の割合が 28.5%、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 22.1% となっています。



(2) 父親

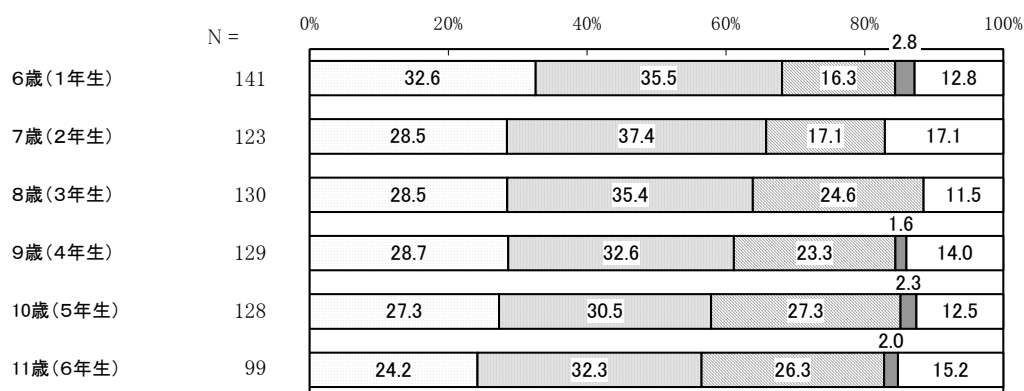
「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が 5 件、「1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい」「就労の予定が決まっている」がそれぞれ 1 件となっています (無回答 15 件)。



[学齢別 就労希望 (母親)]

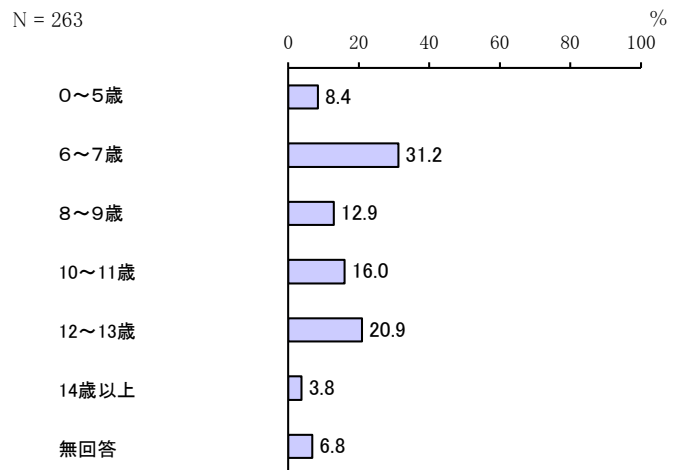
学齢別でみると、学齢が下がるにつれ、「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」の割合が高くなる傾向がみられ、学齢が上がるにつれ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が高くなる傾向がみられます。

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 就労の予定が決まっている
- 無回答



2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい（母親）

「6～7歳」の割合が31.2%と最も高く、次いで「12～13歳」の割合が20.9%、「10～11歳」の割合が16.0%となっています。就労したい時の一番下の子の平均年齢は9.0歳となっています。



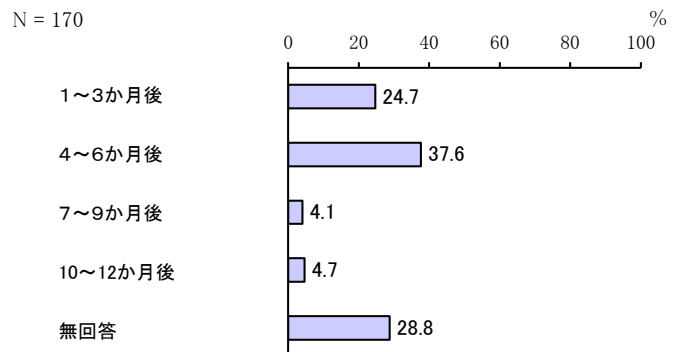
○平均9.0歳

父親の有効回答はありません。

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

【希望時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が37.6%と最も高く、次いで「1～3か月後」の割合が24.7%、「10～12か月後」の割合が4.7%となっています。

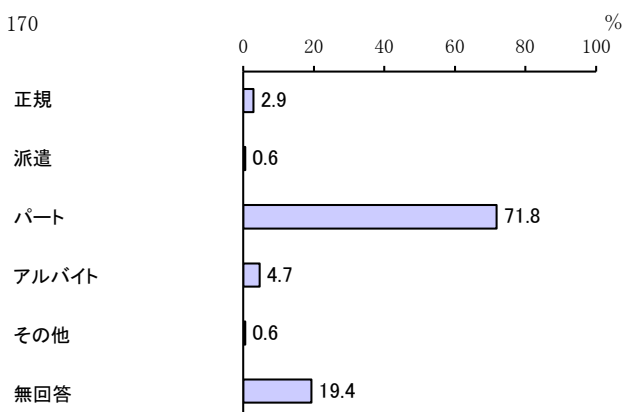


【希望時期（父親）】

「1～3か月後」が1件となっています（無回答4件）。

【希望する就労形態（母親）】

「パート」の割合が71.8%と最も高くな
っています。 N = 170

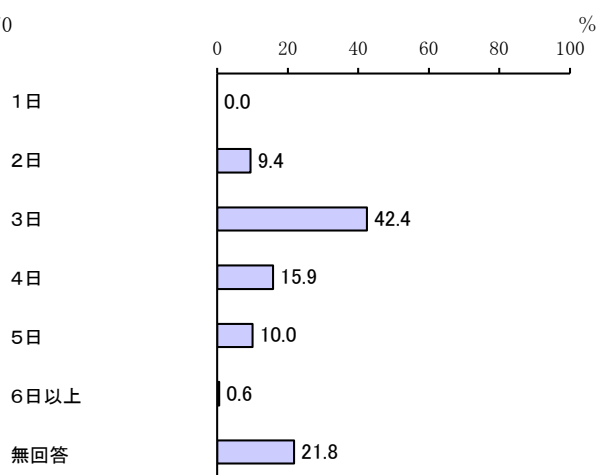


【希望する就労形態（父親）】

「正規」が1件となっています（無回答4件）。

【希望の1週当たり日数（母親）】

「3日」の割合が42.4%と最も高く、次
いで「4日」の割合が15.9%、「5日」の
割合が10.0%となっています。1週あたり
の平均日数は3.4日となっています。 N = 170



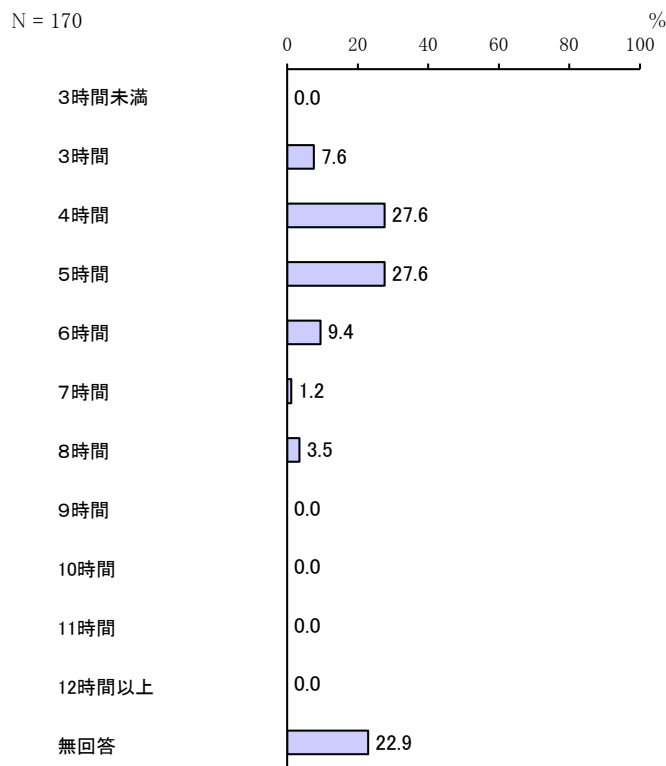
○平均3.4日

【希望の1週当たり日数（父親）】

「5日」が1件となっています（無回答4件）。

【希望の1日当たり時間（母親）】

「4時間」「5時間」の割合が27.6%と最も高く、次いで「6時間」の割合が9.4%となっています。1日当たり平均時間は4.8時間となっています。



○平均 4.8 時間

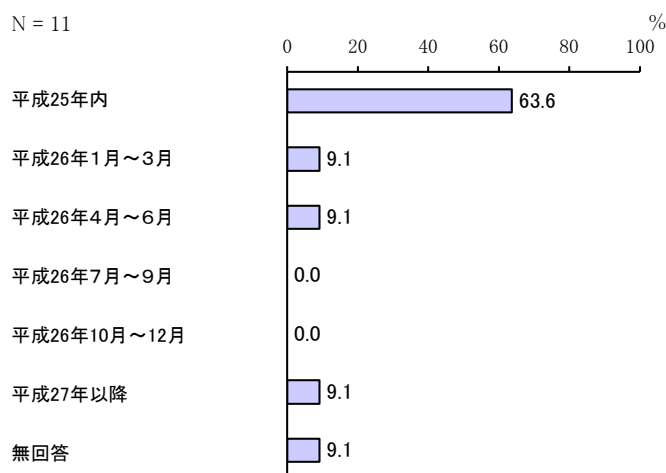
【希望の1日当たり時間（父親）】

「9時間」が1件となっています（無回答4件）。

4. 就労の予定が決まっている

【開始時期（母親）】

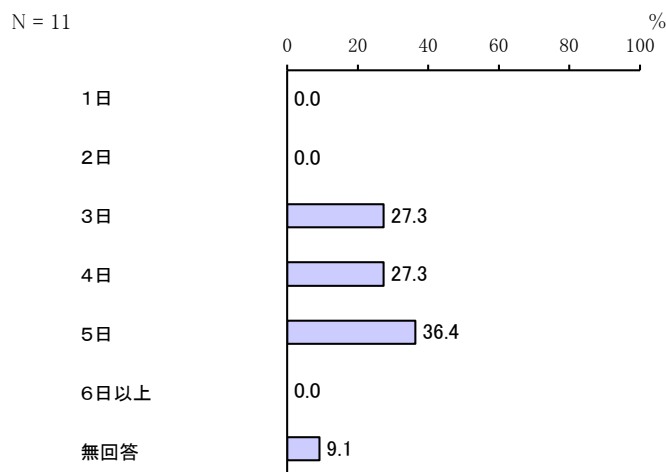
「平成25年内」が7件、「平成26年1月～3月」「平成26年4月～6月」「平成27年以降」がそれぞれ1件となっています（無回答1件）。



父親の有効回答はありません。

【1週当たり日数（母親）】

「5日」が4件、「3日」「4日」がそれぞれ3件となっています（無回答1件）。1週当たりの平均日数は4.1日となっています。



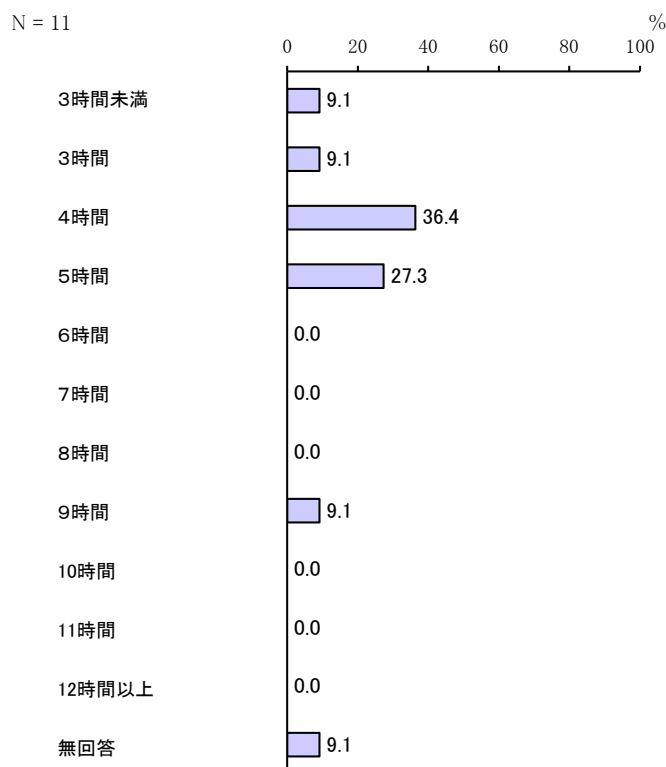
○平均 4.1 日

【1週当たり日数（父親）】

「5日」が1件となっています。

【1日当たり時間（母親）】

「4時間」が4件、「5時間」が3件、「3時間未満」「3時間」「9時間」がそれぞれ1件となっています（無回答1件）。1日当たりの平均時間は4.7時間となっています。



○平均 4.7 時間

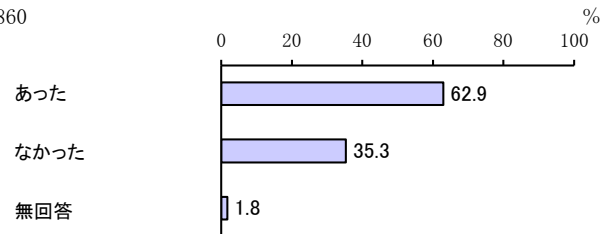
【1日当たり時間（父親）】

「8時間」が1件となっています。

(5) 病気の際の対応について

問12 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

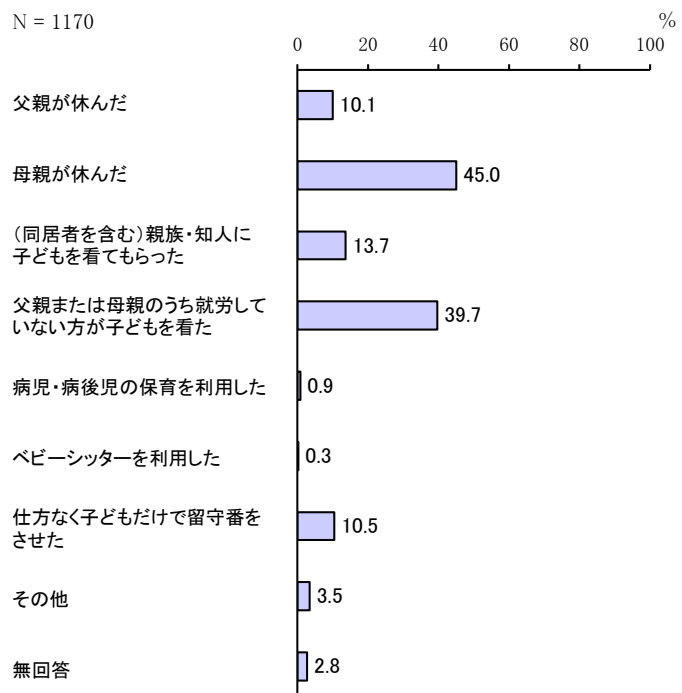
「あった」の割合が62.9%、「なかった」の割合が35.3%となっています。 N = 1860



問12-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

○1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が45.0%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が39.7%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった」の割合が13.7%となっています。 N = 1170



[学齢別 子の病気の際の対応]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなる傾向がみられます。

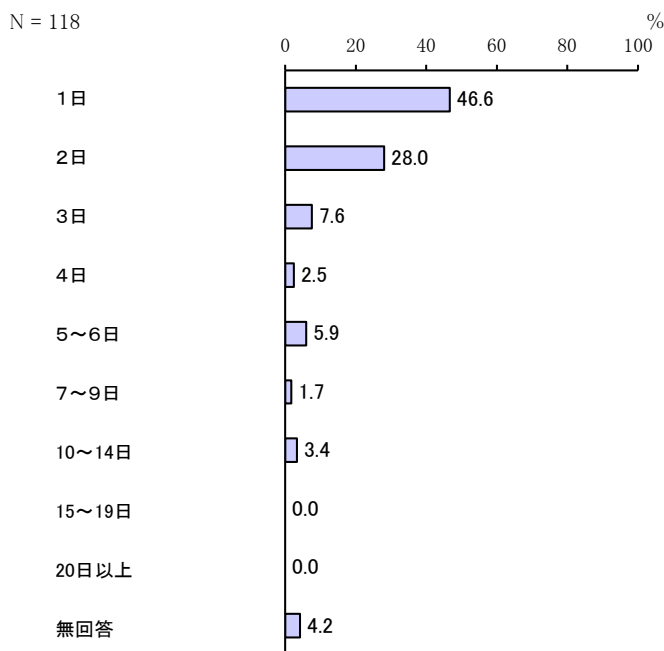
単位：%

	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看した	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	185	10.8	42.2	13.5	42.7	2.2	1.1	5.9	5.4	3.8
7歳(2年生)	195	12.8	46.2	14.9	42.1	1.0	—	5.6	4.6	3.1
8歳(3年生)	183	9.8	45.4	13.7	41.5	0.5	—	7.7	3.3	4.4
9歳(4年生)	214	12.6	44.9	10.7	39.3	1.4	0.9	11.2	4.2	2.3
10歳(5年生)	188	6.9	43.6	12.2	39.4	—	—	17.6	2.1	2.1
11歳(6年生)	178	7.3	46.6	18.5	34.3	—	—	14.6	1.7	—

○日数

1. 父親が休んだ

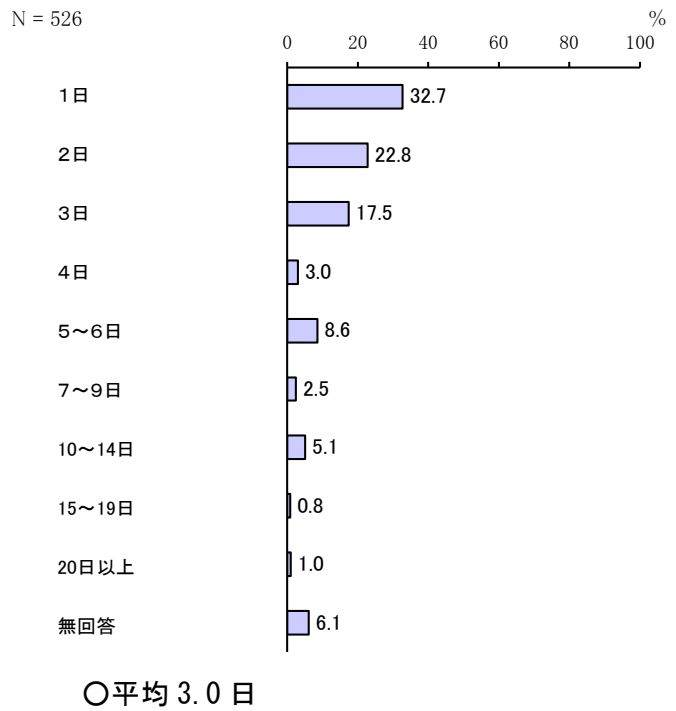
「1日」の割合が46.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.0%、「3日」の割合が7.6%となっています。父親が休んだ平均日数は2.1日となっています。



○平均 2.1 日

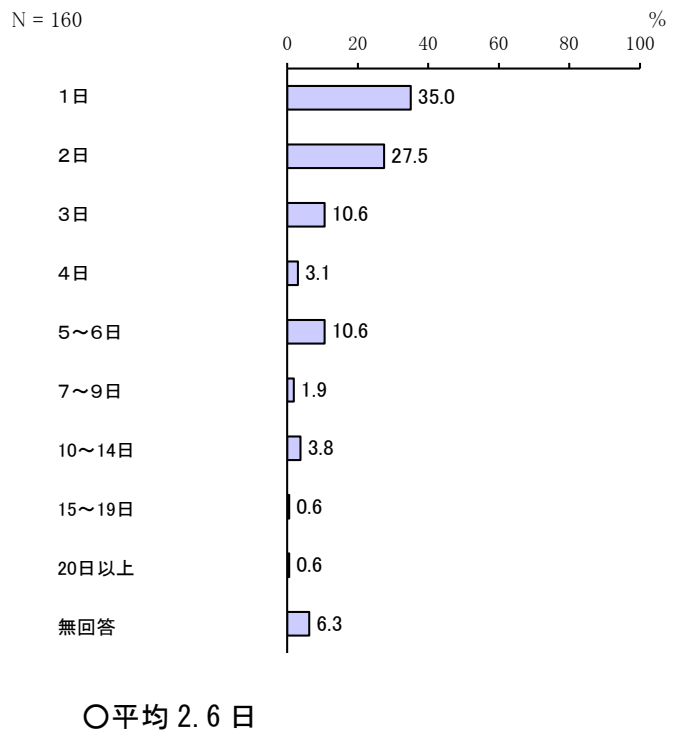
2. 母親が休んだ

「1日」の割合が32.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.8%、「3日」の割合が17.5%となっています。母親が休んだ平均日数は3.0日となっています。



3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

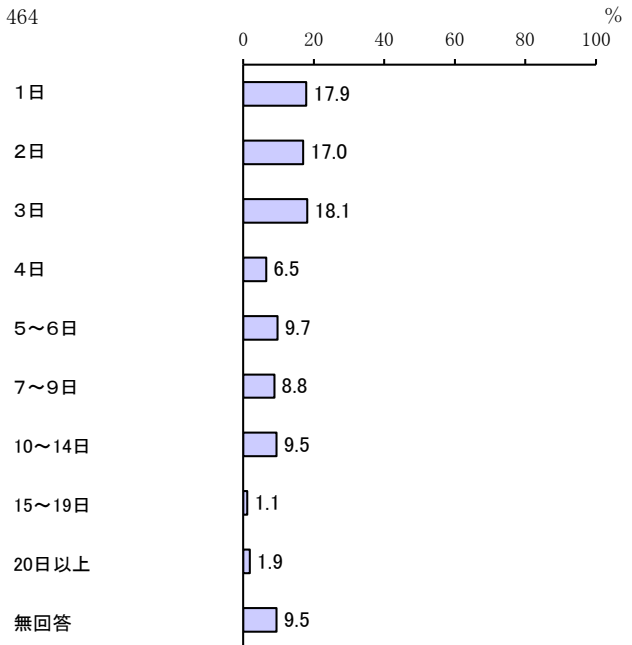
「1日」の割合が35.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.5%、「3日」「5~6日」の割合が10.6%となっています。(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった平均日数は2.6日となっています。



4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

「3日」の割合が18.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が17.9%、「2日」の割合が17.0%となっています。父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た平均日数は4.1日となっています。

N = 464



○平均 4.1 日

5. 病児・病後児の保育を利用した

「1日」が3件、「3日」が2件、「5~6日」が5件となっています。

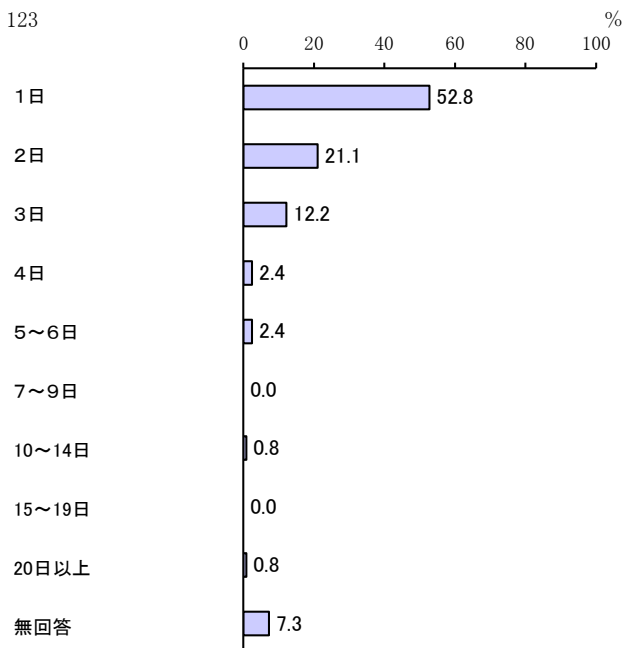
6. ベビーシッターを利用した

「1日」が2件、「5~6日」が1件となっています（無回答1件）。

7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

N = 123

「1日」の割合が52.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.1%、「3日」の割合が12.2%となっています。仕方なく子どもだけで留守番をさせた平均日数は1.9日となっています。

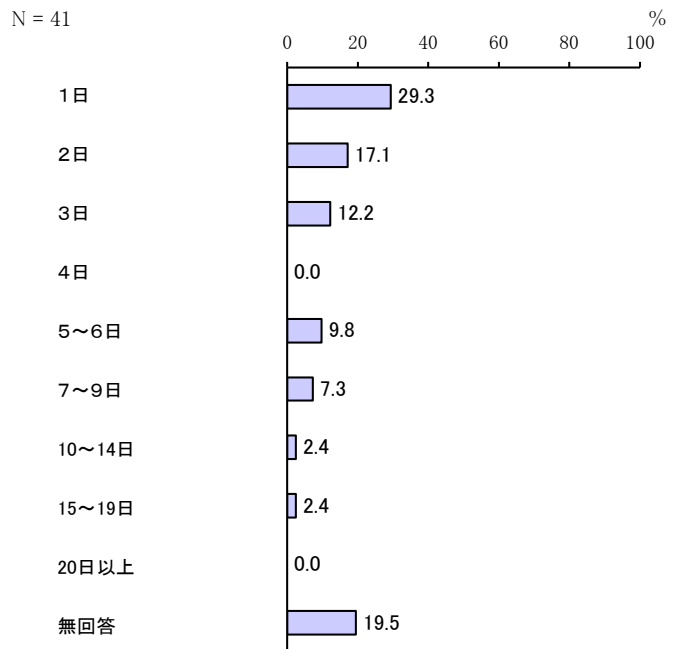


○平均 1.9 日

8. その他

「1日」の割合が29.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.1%、「3日」の割合が12.2%となっています。その他の平均日数は2.7日となっています。

また、その他の意見として、「共に生活、仕事の時間をずらして対応した」や「自宅で仕事をしている父親が見てくれた」「仕事をしながら見た」などがありました。



○平均 2.7 日

[全体・学齢別 病気の際の平均対応日数]

学齢別でみると、6歳（1年生）で4.4日と最も多く、10歳（5年生）で3.5日と最も少なくなっています。

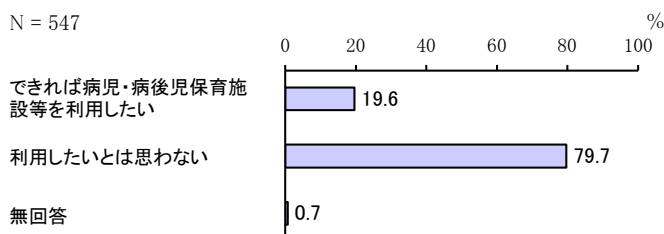
病気の際の平均対応日数は全体では3.9日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.9	4.4	4.2	3.6	3.6	3.5	3.9

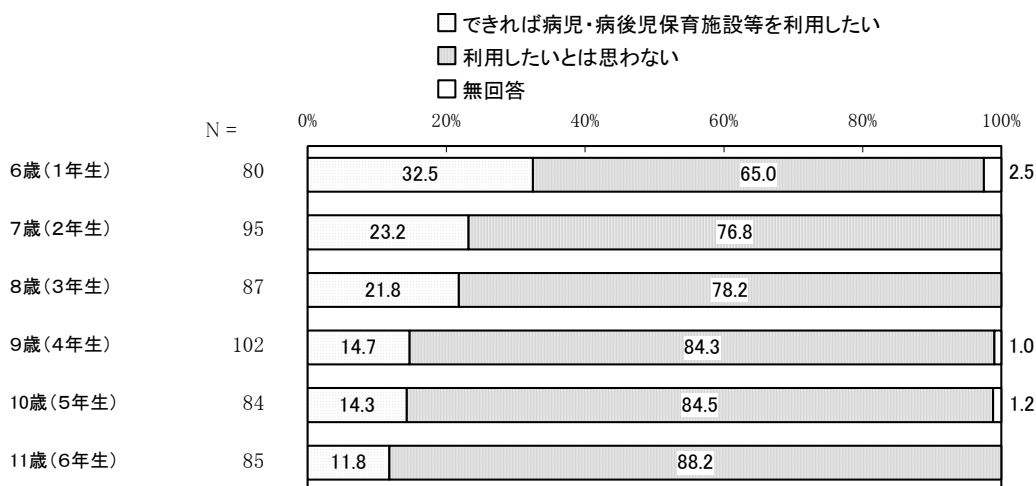
問12-2 問12-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」の割合が79.7%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が19.6%となっています。



[学齢別 病児・病後児保育施設の利用希望]

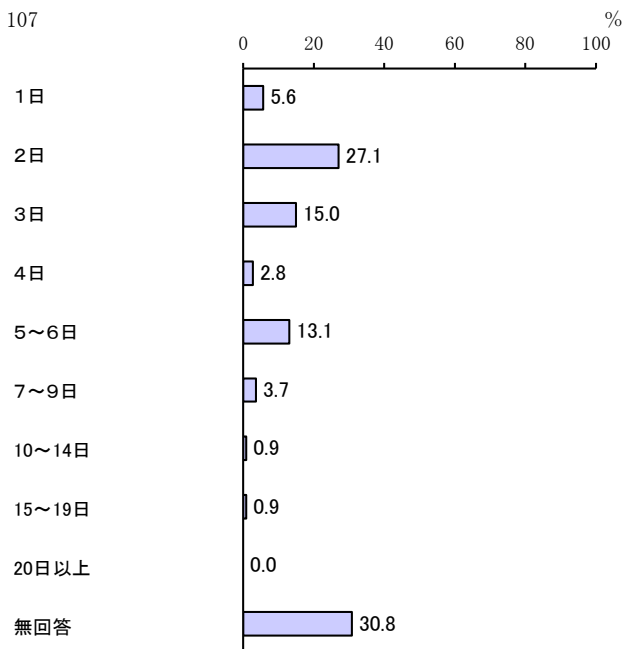
学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。



○できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

【利用希望日数】

「2日」の割合が27.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.0%、「5～6日」の割合が13.1%となっています。 N = 107



[全体・学齢別 病児・病後児保育施設の平均利用希望日数]

学齢別で見ると、9歳（4年生）で4.2日と最も多く、8歳（3年生）、10歳（5年生）で2.9日と最も少なくなっています。

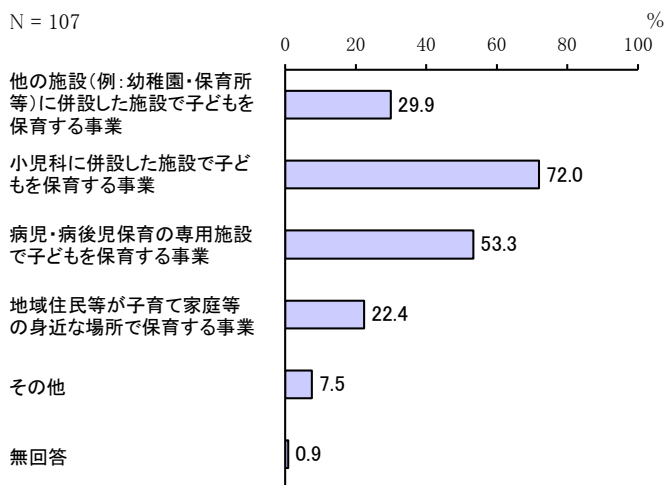
病児・病後児保育施設の平均利用希望日数は全体では3.4日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.4	3.5	3.3	2.9	4.2	2.9	4.0

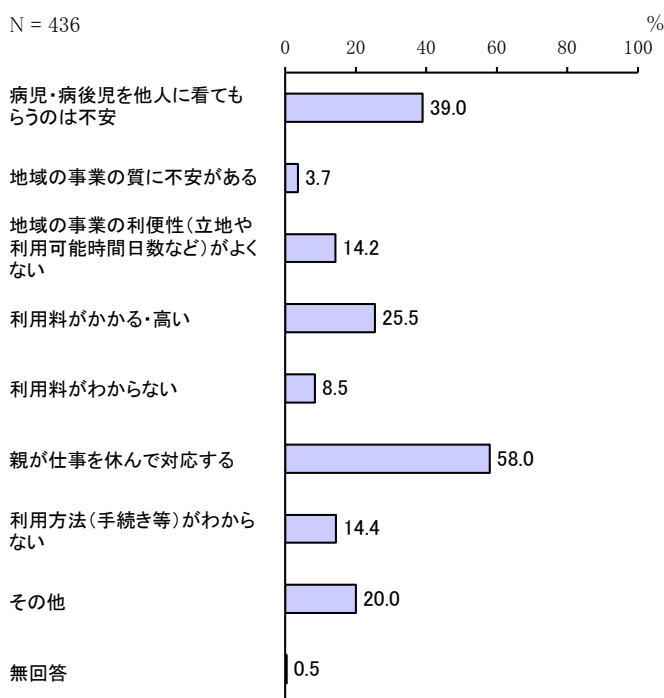
問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」の割合が 53.3%、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 29.9%となっています。



問 12-4 問 12-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 39.0%、「利用料がかかる・高い」の割合が 25.5%となっています。



[学齢別 病児・病後児保育施設の利用を希望しない理由]

学齢別でみると、すべての学齢で「親が仕事を休んで対応する」の割合が高くなっています。また、学齢が下がるにつれ、「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」の割合が高くなる傾向がみられます。

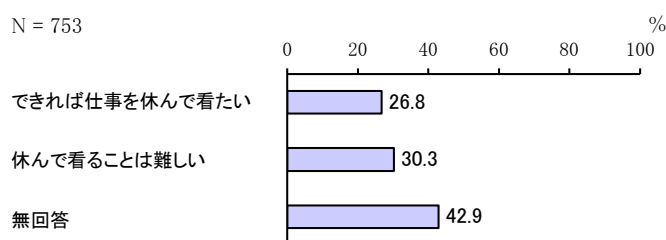
単位：%

	有効回答数(件)	病児・病後児を他人に 看ってもらうのは不安	地域の事業の質に不安 がある	地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間 日数など)がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応 する	利用方法(手続き等)が わからない	その他	無回答
6歳(1年生)	52	42.3	3.8	23.1	25.0	9.6	48.1	21.2	23.1	—
7歳(2年生)	73	41.1	8.2	16.4	30.1	6.8	57.5	12.3	26.0	—
8歳(3年生)	68	42.6	1.5	19.1	25.0	4.4	58.8	8.8	13.2	—
9歳(4年生)	86	36.0	3.5	12.8	29.1	10.5	59.3	14.0	24.4	—
10歳(5年生)	71	40.8	2.8	11.3	19.7	8.5	54.9	16.9	15.5	1.4
11歳(6年生)	75	32.0	2.7	8.0	25.3	12.0	62.7	16.0	18.7	1.3

問 12-5 問 12-1 で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当
てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで見た
かった日数についても()内に数字でご記入ください。

「休んで看ることは難しい」の割合が
30.3%、「できれば仕事を休んで看たい」
の割合が26.8%となっています。



[学齢別 仕事を休んで看たいかどうか]

学齢別でみると、7歳(2年生)で「できれば仕事を休んで看たい」の割合が3割以上と、他の学
齢と比べて高くなっています。 できれば仕事を休んで看たい 休んで看ることは難しい 無回答

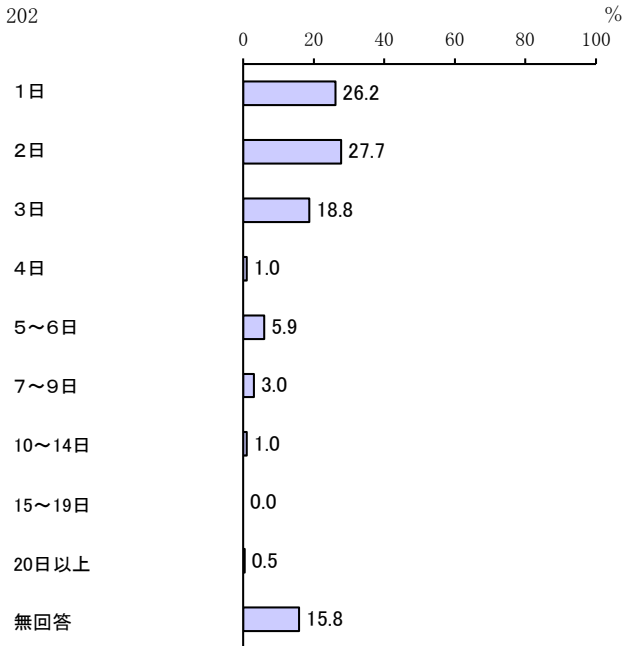
学齢	N	できれば仕事を休んで看たい (%)	休んで看ることは難しい (%)	無回答 (%)
6歳(1年生)	120	23.3	35.0	41.7
7歳(2年生)	126	32.5	30.2	37.3
8歳(3年生)	117	22.2	29.1	48.7
9歳(4年生)	134	26.9	29.1	44.0
10歳(5年生)	124	29.8	30.6	39.5
11歳(6年生)	118	28.0	27.1	44.9

○できれば仕事を休んで看たい

N = 202

【希望日数】

「2日」の割合が27.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が26.2%、「3日」の割合が18.8%となっています。



[全体・学齢別 仕事を休んで見たかった平均希望日数]

学齢別で見ると、9歳（4年生）で3.0日と最も多く、11歳（6年生）で2.1日と最も少なくなっています。

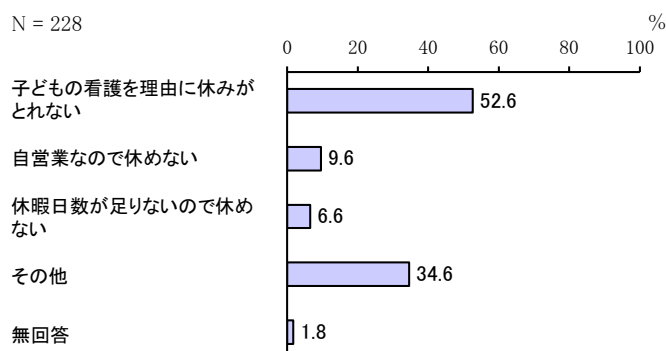
仕事を休んで見たかった平均希望日数は全体では2.6日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	2.6	2.7	2.3	2.9	3.0	2.6	2.1

問 12-6 問 12-5で「2. 休んで見ることは難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が52.6%と最も高く、次いで「自営業なので休めない」の割合が9.6%、「休暇日数が足りないので休めない」の割合が6.6%となっています。



[学齢別 休んで見るのが難しい理由]

学齢別でみると、7歳（2年生）から9歳（4年生）で、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が6割以上と、他の学齢に比べて高くなっています。

その他の意見として、「休暇が取りにくい職場である」「繁忙期であったため」「自分で調整できるので問題ない」「連続した休みはとりづらい」などがありました。

単位：%

	有効回答数(件)	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので休めない	その他	無回答
6歳(1年生)	42	35.7	14.3	9.5	40.5	2.4
7歳(2年生)	38	63.2	10.5	5.3	23.7	2.6
8歳(3年生)	34	64.7	2.9	2.9	32.4	—
9歳(4年生)	39	66.7	10.3	12.8	17.9	—
10歳(5年生)	38	39.5	5.3	—	57.9	2.6
11歳(6年生)	32	46.9	15.6	6.3	34.4	3.1

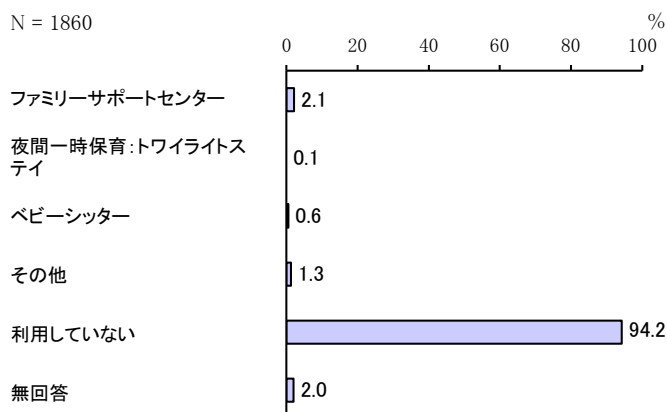
(6) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

○利用している事業

「利用していない」の割合が94.2%と最も高くなっています。

N = 1860

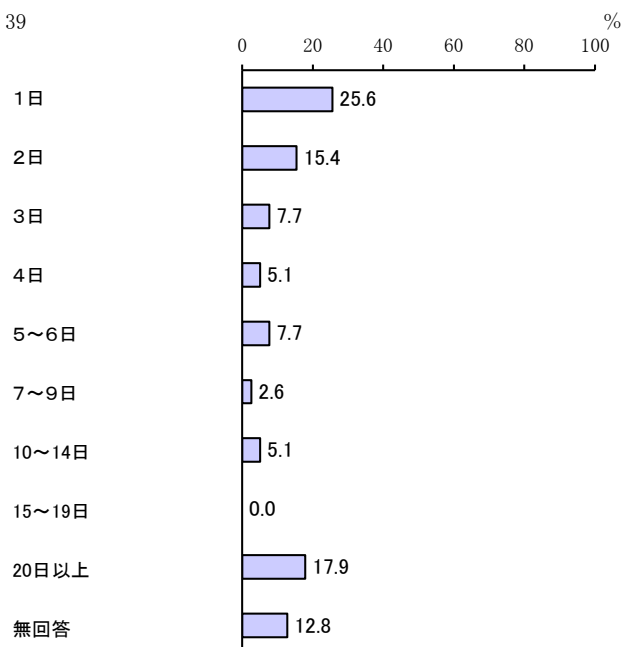


○利用日数

1. ファミリーサポートセンター

「1日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が17.9%、「2日」の割合が15.4%となっています。平均利用日数は15.3日となっています。

N = 39



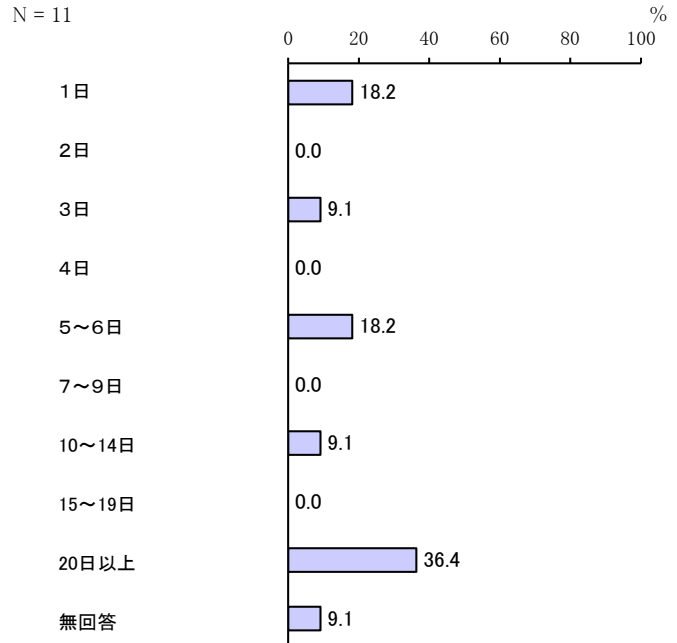
○平均 15.3 日

2. 夜間一時保育：トワイライトステイ

「3日」が1件、「20日以上」が1件となっています。

3. ベビーシッター

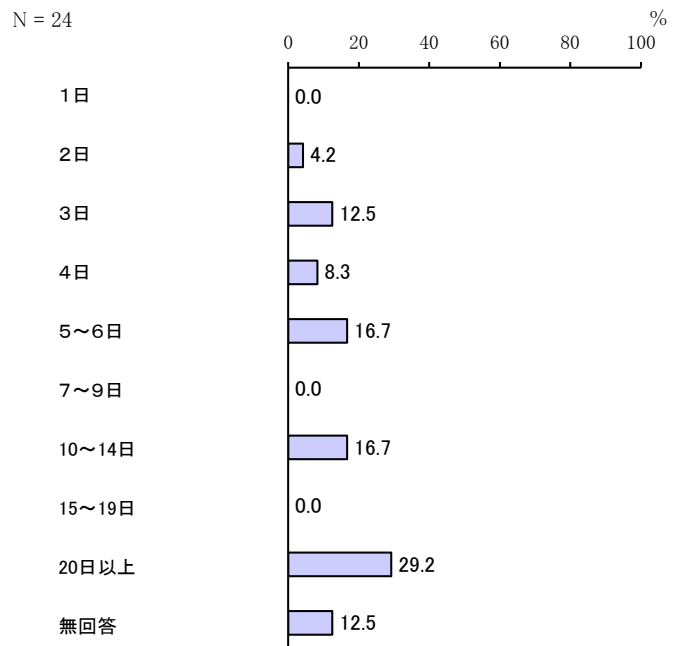
「20日以上」が4件、「1日」「5～6日」がそれぞれ2件、「3日」「10～14日」がそれぞれ1件となっています（無回答1件）。平均利用日数は28.8日となっています。



○平均 28.8 日

4. その他

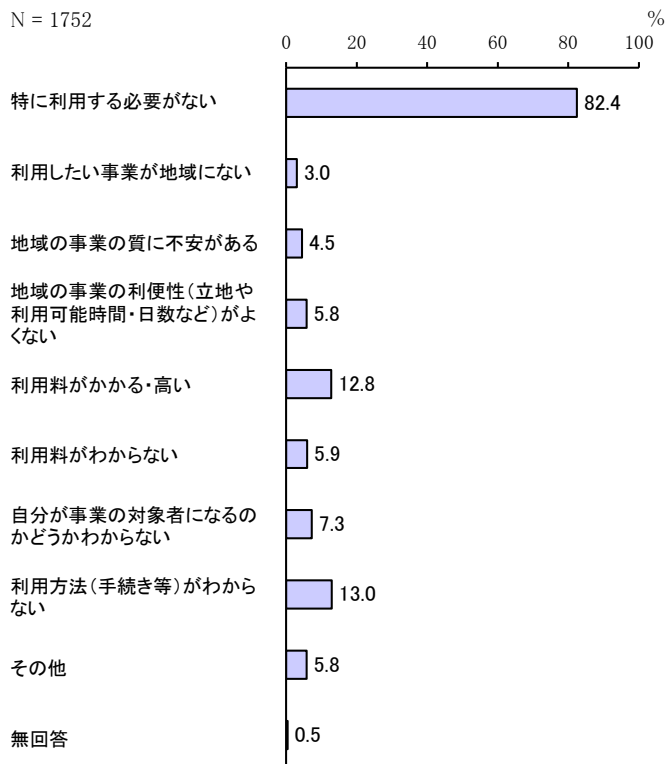
「20日以上」が7件、「5～6日」「10～14日」がそれぞれ4件、「3日」が3件、「4日」が2件、「2日」が1件となっています（無回答3件）。平均利用日数は40.2日となっています。



○平均 40.2 日

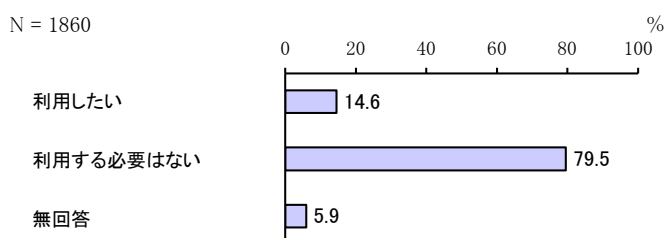
問 13-1 問 13 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 13.0%、「利用料がかかる・高い」の割合が 12.8%となっています。



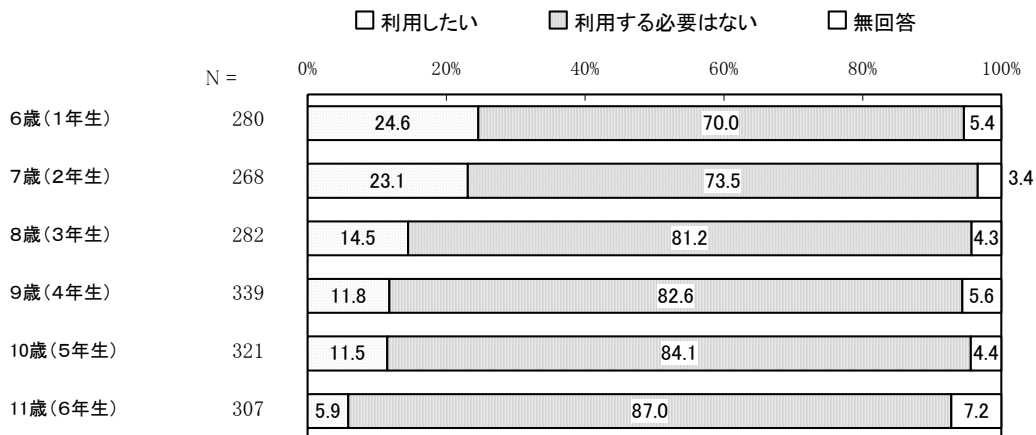
問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。

「利用する必要はない」の割合が 79.5%、「利用したい」の割合が 14.6%となっています。



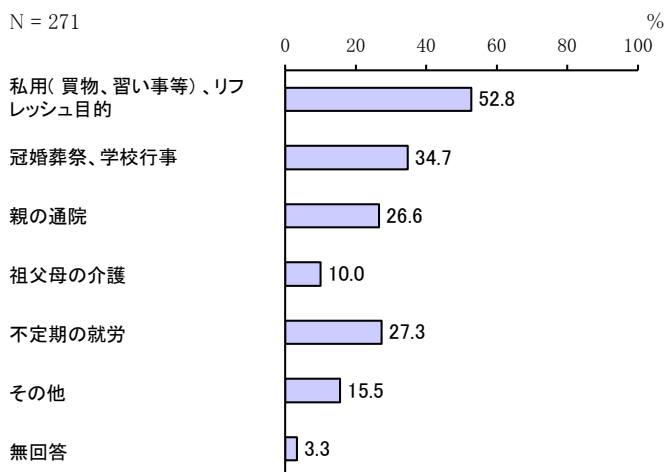
[学齢別 一時預かり事業等の利用希望]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「利用したい」の割合が低くなっています。



○利用したい事業

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が52.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事」の割合が34.7%、「不定期の就労」の割合が27.3%となっています。



[学齢別 一時預かり事業等を利用したい理由]

学齢別で見ると、すべての学齢で「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が高くなっています。また、6歳（1年生）、11歳（6年生）で「冠婚葬祭、学校行事」の割合が、11歳（6年生）で「親の通院」の割合が、他の学齢に比べ高くなっています。

単位：%

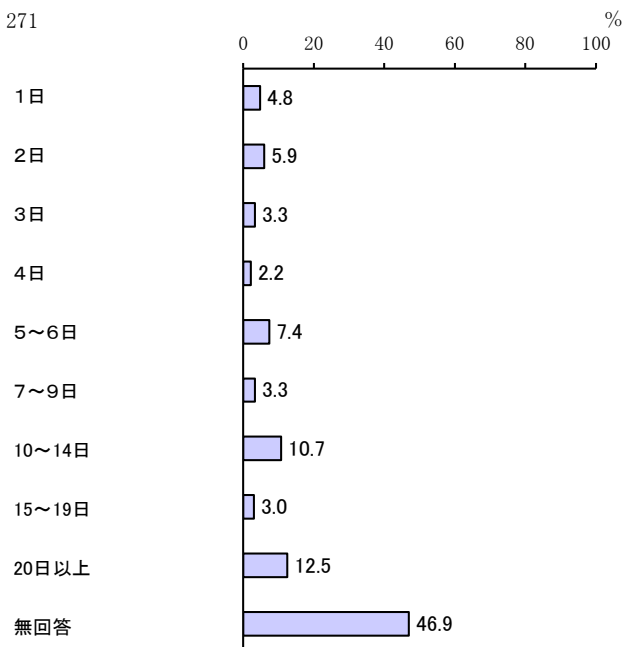
	有効回答数(件)	私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事	親の通院	祖父母の介護	不定期の就労	その他	無回答
6歳(1年生)	69	62.3	40.6	29.0	7.2	27.5	11.6	4.3
7歳(2年生)	62	46.8	33.9	27.4	12.9	27.4	19.4	1.6
8歳(3年生)	41	48.8	29.3	19.5	12.2	29.3	12.2	2.4
9歳(4年生)	40	55.0	32.5	12.5	7.5	20.0	22.5	2.5
10歳(5年生)	37	51.4	29.7	35.1	5.4	35.1	16.2	2.7
11歳(6年生)	18	44.4	44.4	44.4	22.2	27.8	5.6	5.6

○利用したい年間日数

合計

「20日以上」の割合が12.5%と最も高く、次いで「10~14日」の割合が10.7%、「5~6日」の割合が7.4%となっています。

N = 271



[全体・学齢別 一時預かり事業等を利用したい平均年間日数]

学齢別でみると、9歳（4年生）で12.7日と最も少なくなっています。

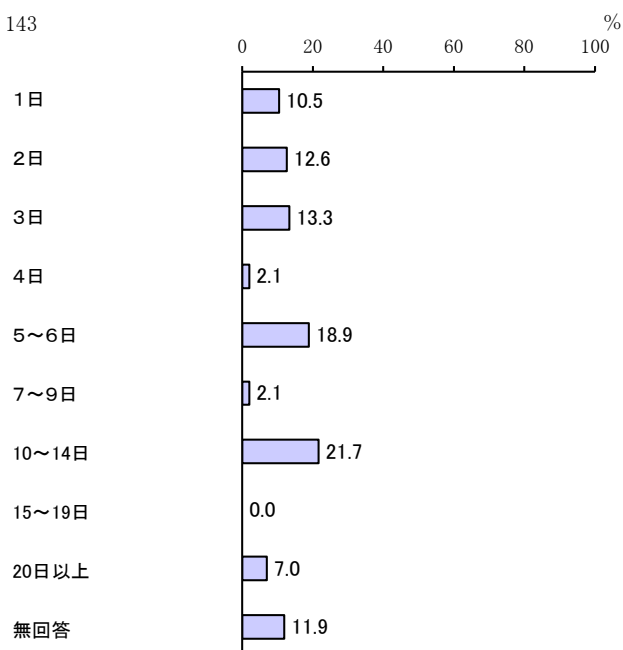
一時預かり事業等を利用したい平均年間日数は全体で19.9日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	19.9	19.3	20.1	13.5	12.7	34.6	13.8

1 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 N = 143

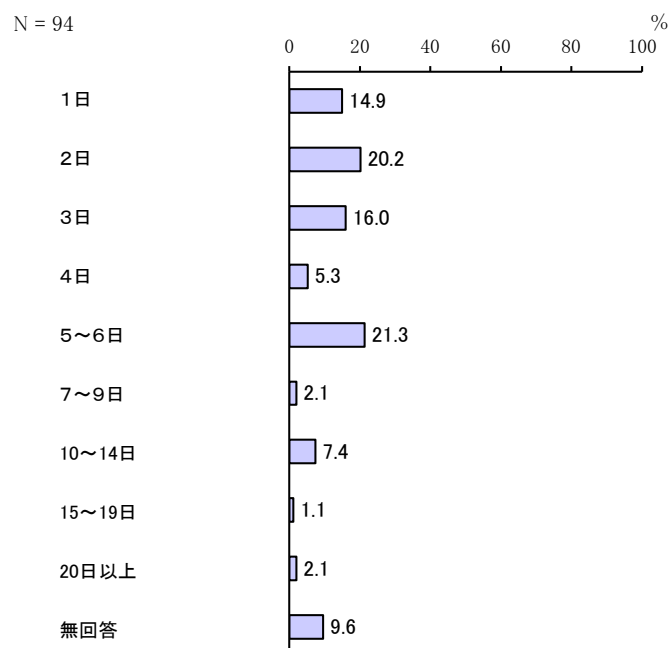
「10～14日」の割合が21.7%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が18.9%、「3日」の割合が13.3%となっています。平均利用希望日数は8.3日となっています。



○平均 8.3 日

2 冠婚葬祭、学校行事

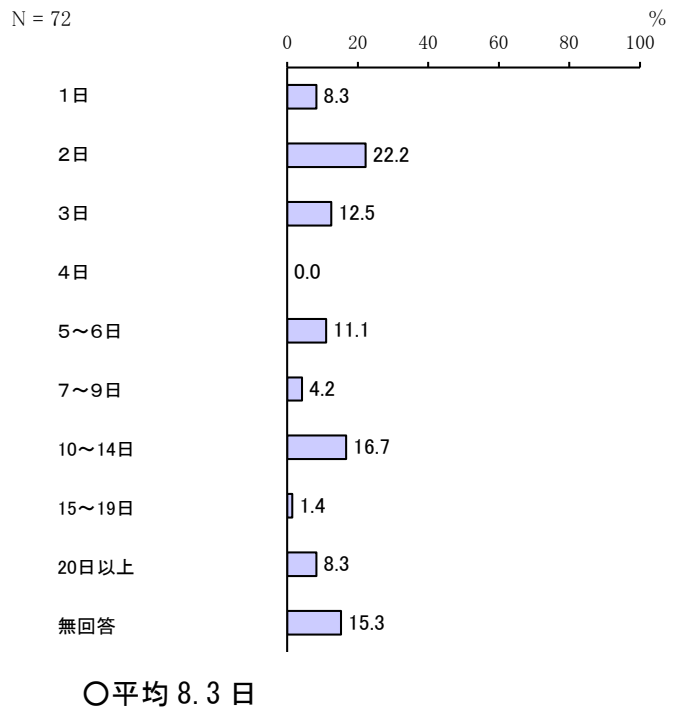
「5～6日」の割合が21.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.2%、「3日」の割合が16.0%となっています。平均利用希望日数は5.1日となっています。



○平均 5.1 日

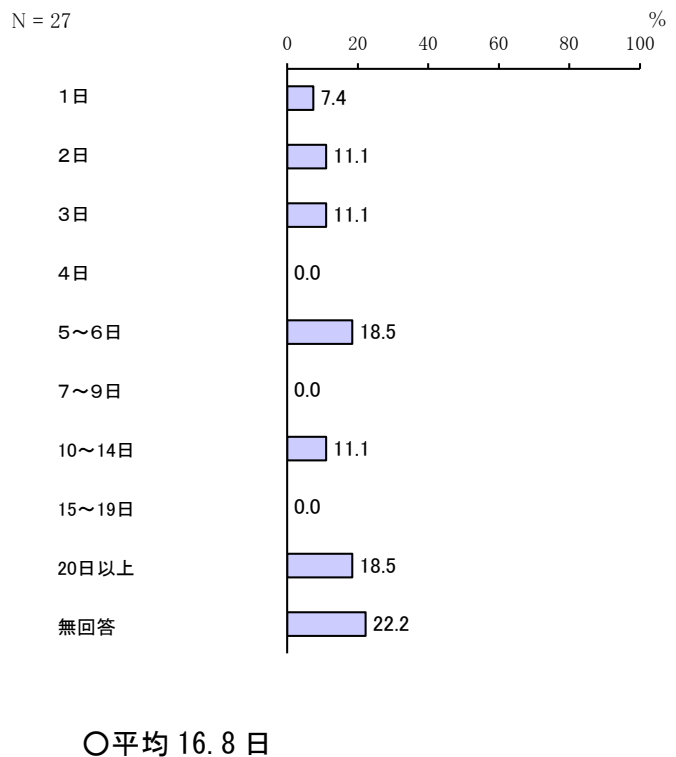
3 親の通院

「2日」の割合が22.2%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が16.7%、「3日」の割合が12.5%となっています。平均利用希望日数は8.3日となっています。



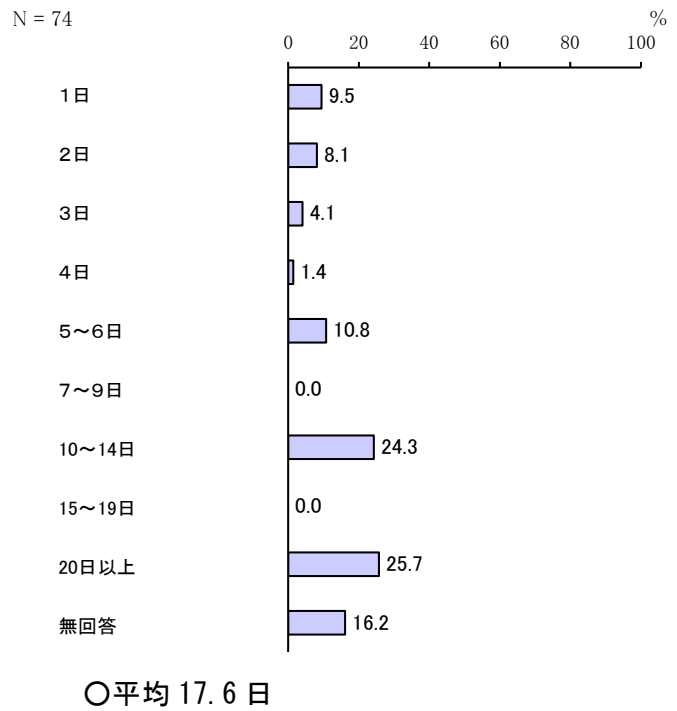
4 祖父母の介護

「5～6日」「20日以上」がそれぞれ5件、「2日」「3日」「10～14日」がそれぞれ3件、「1日」が2件となっています。平均利用希望日数は16.8日となっています。



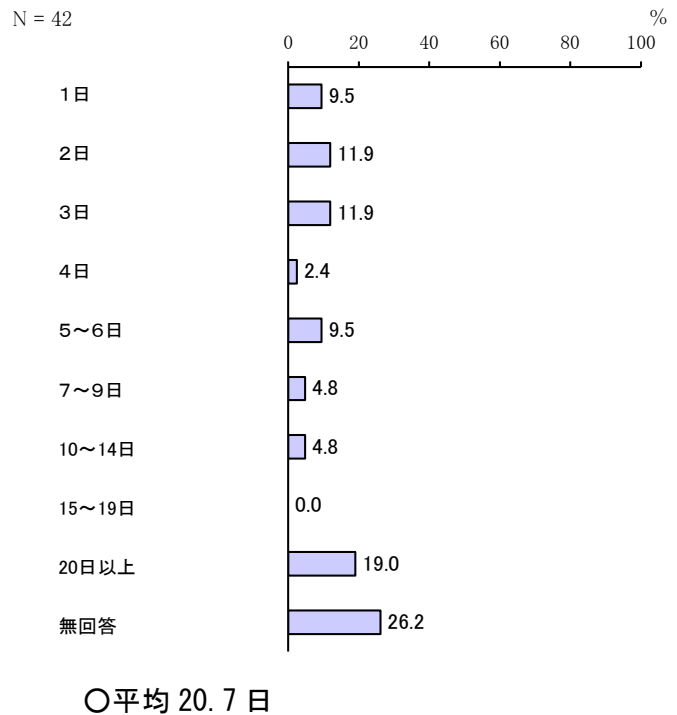
5 不定期の就労

「20 日以上」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「10～14 日」の割合が 24.3%、「5～6 日」の割合が 10.8%となっています。平均利用希望日数は 17.6 日となっています。



6 その他

「20 日以上」の割合が 19.0%と最も高く、次いで「2 日」「3 日」の割合がそれぞれ 11.9%となっています。平均利用希望日数は 20.7 日となっています。

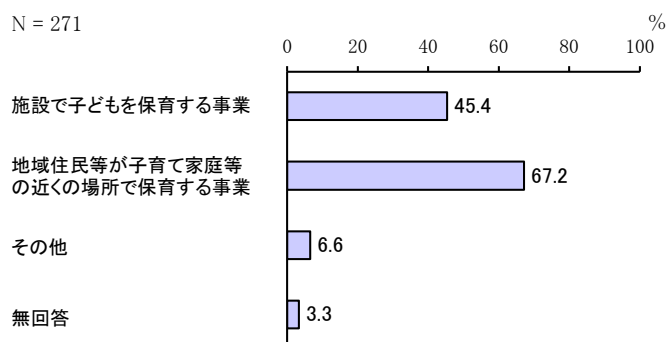


問 14-1 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の割合が 67.2%、「施設で子どもを保育する事業」の割合が 45.4%となっています。

N = 271

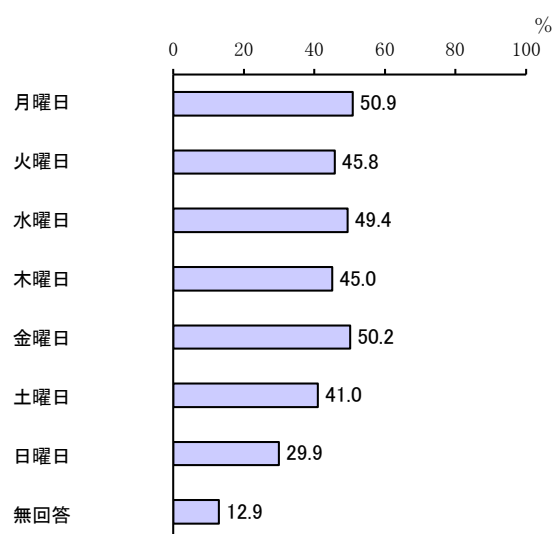


問 14-2 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月曜日」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「金曜日」の割合が 50.2%、「水曜日」の割合が 49.4%となっています。

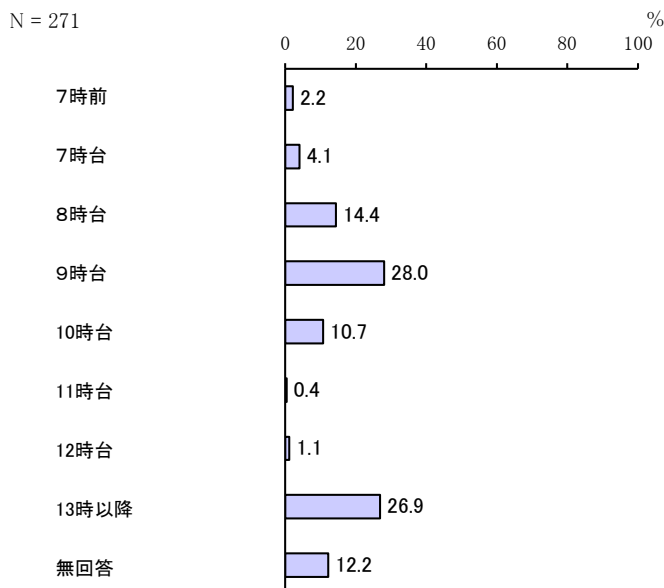
N = 271



問 14-3 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 利用したい時間帯を、(例) 9時から 18時のように 24 時間制でご記入ください。

【開始時刻】

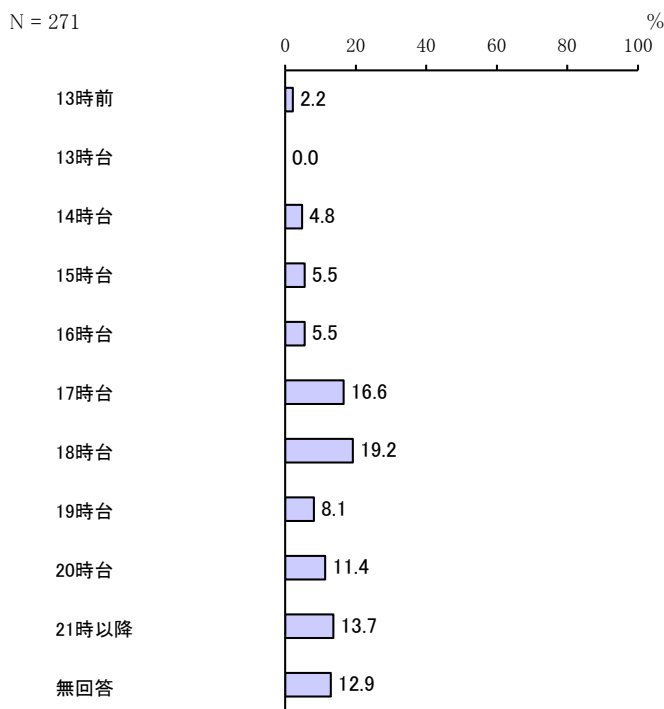
「9時台」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「13時以降」の割合が 26.9%、「8時台」の割合が 14.4%となっています。平均希望開始時刻は 10 時 58 分となっています。



○平均希望開始時刻 10 時 58 分

【終了時刻】

「18時台」の割合が 19.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が 16.6%、「21時以降」の割合が 13.7%となっています。平均希望終了時刻は 17 時 58 分となっています。

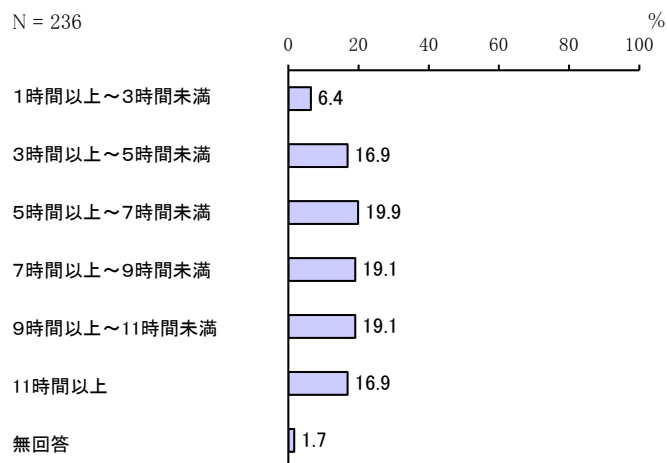


○平均希望終了時刻 17 時 58 分

【一時預かり事業等の利用希望時間】

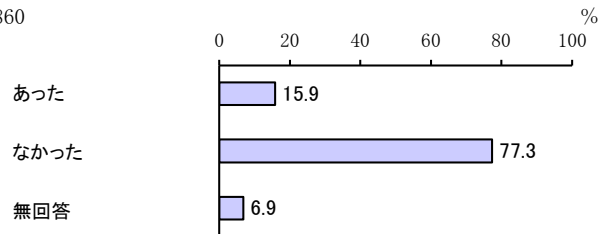
「5時間以上～7時間未満」の割合が19.9%と最も高く、次いで「7時間以上～9時間未満」「9時間以上～11時間未満」の割合が19.1%となっています。

N = 236



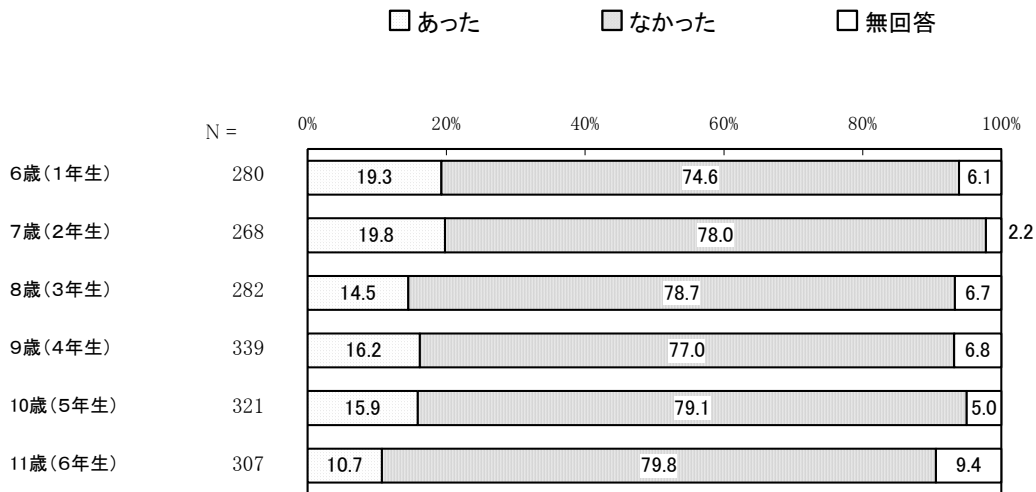
問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が15.9%、「なかった」の割合が77.3%となっています。 N = 1860



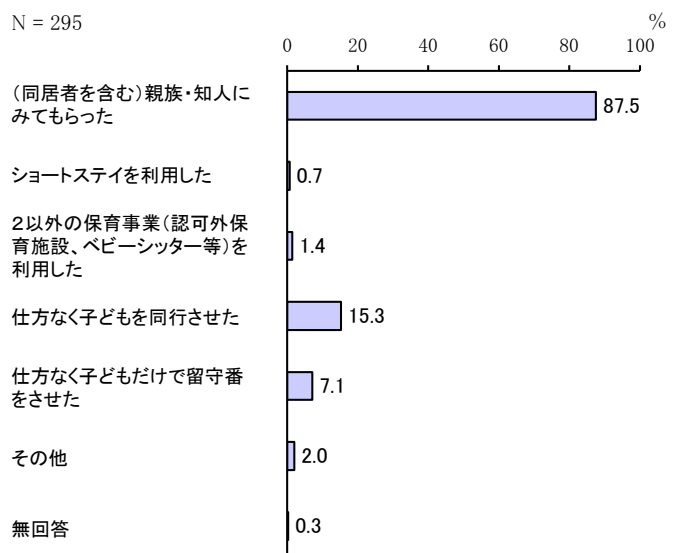
[学齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかったことの有無]

学齢別でみると、6歳（1年生）、7歳（2年生）の低学年で、「あった」の割合が約2割となっています。



○ 1年間の対処法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が87.5%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が15.3%となっています。 N = 295



[学齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった際の対処法]

学齢別で見ると、すべての学齢で「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が高くなっています。また、11歳(6年生)で「仕方なく子どもを同行させた」の割合が2割以上と、他の学齢と比べて高くなっています。

単位：%

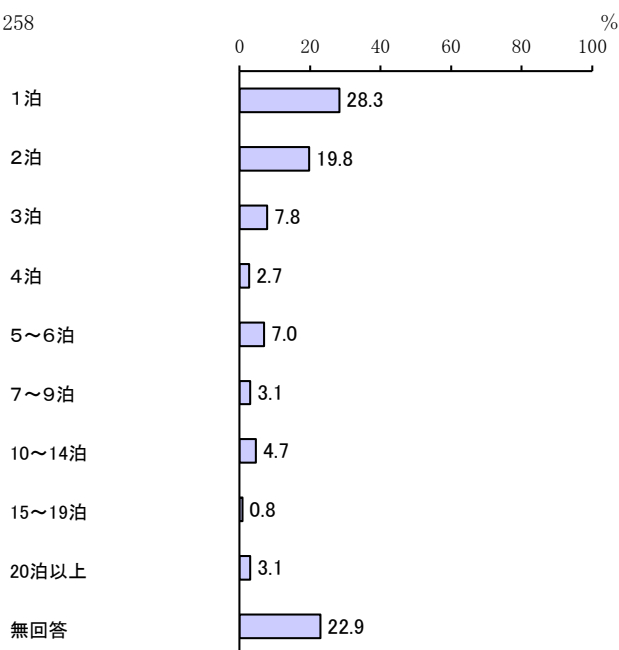
	有効回答数(件)	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	ショートステイを利用した	2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	54	90.7	3.7	3.7	14.8	5.6	1.9	—
7歳(2年生)	53	88.7	—	—	15.1	1.9	5.7	—
8歳(3年生)	41	90.2	—	—	7.3	9.8	2.4	—
9歳(4年生)	55	90.9	—	1.8	12.7	3.6	—	—
10歳(5年生)	51	84.3	—	2.0	15.7	9.8	2.0	—
11歳(6年生)	33	84.8	—	—	21.2	12.1	—	3.0

○日数

1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が28.3%と最も高く、次いで「2泊」の割合が19.8%、「3泊」の割合が7.8%となっています。(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった平均日数は3.0泊となっています。

N = 258



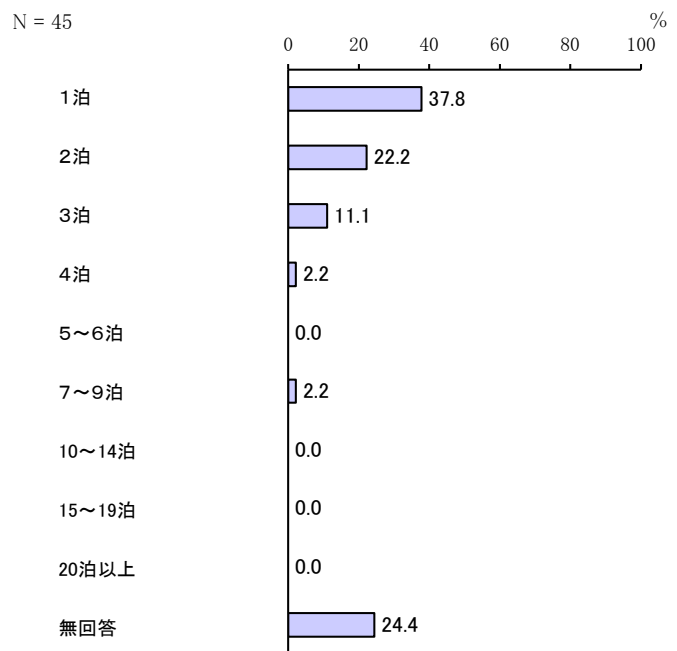
○平均 3.0 泊

2 ショートステイを利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）
「5～6泊」が1件となっています（無回答1件）。

3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した
「1泊」が1件、「3泊」が1件となっています（無回答2件）。

4 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が37.8%と最も高く、次いで「2泊」の割合が22.2%、「3泊」の割合が11.1%となっています。仕方なく子どもを同行させた平均日数は1.4泊となっています。



○平均 1.4 泊

5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」が6件、「3泊」が2件、「5～6泊」「7～9泊」「10～14泊」がそれぞれ1件となっています（無回答10件）。

6 その他

「1泊」が2件、「2泊」が1件となっています（無回答3件）。

[全体・学齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった平均日数]

学齢別で見ると、10歳（5年生）で3.3泊と最も多く、11歳（6年生）で2.8泊と最も少なくなっています。

保護者の用事により子を預けたかった平均日数は3.0泊となっています。

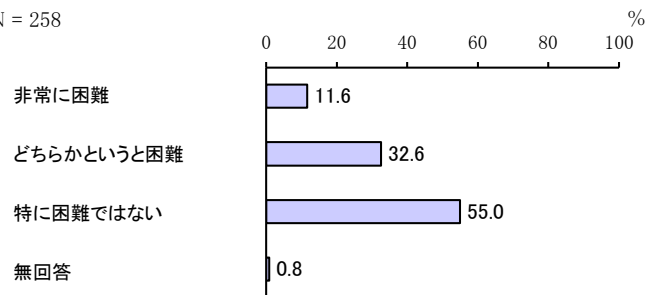
単位：泊

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.0	3.1	3.1	2.9	3.0	3.3	2.8

問15-1 問15で「1. あった」「1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が55.0%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が32.6%、「非常に困難」の割合が11.6%となっています。

N = 258



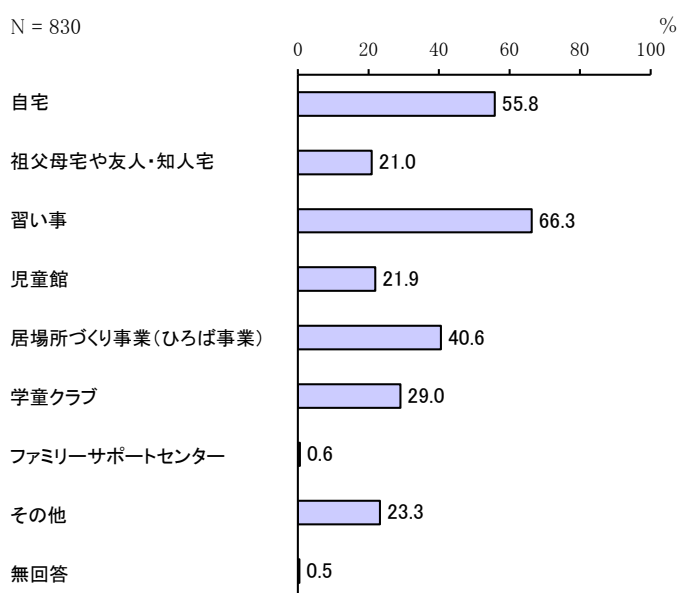
(7) 放課後の過ごし方について

問 16 お子さんが低学年（1～3年生）の保護者のみお答えください。

お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

○過ごさせたい場所

「習い事」の割合が66.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が55.8%、「居場所づくり事業（ひろば事業）」の割合が40.6%となっています。



[学齢別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

学齢別でみると、すべての学齢で「習い事」の割合が高くなっています。また、学齢が上がるにつれ、「居場所づくり事業（ひろば事業）」の割合が低くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	居場所づくり事業(ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
6歳(1年生)	280	52.9	19.6	60.7	17.1	45.4	32.9	1.1	16.1	—
7歳(2年生)	268	51.1	23.9	67.5	24.6	39.9	31.7	0.7	23.1	0.4
8歳(3年生)	282	63.1	19.5	70.6	24.1	36.5	22.7	—	30.5	1.1

[母親の就労形態別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で、「学童クラブ」の割合が高く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「習い事」の割合が高くなっています。

単位：%

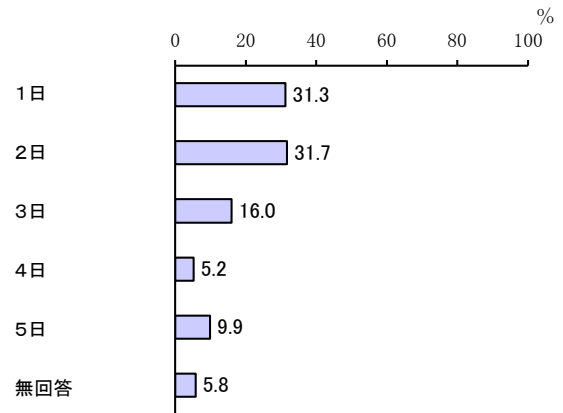
	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	居場所づくり事業(ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	396	37.4	16.4	51.0	13.9	33.6	51.8	1.0	12.9	0.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	14	35.7	21.4	35.7	28.6	21.4	64.3	—	14.3	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	332	75.3	26.5	83.4	30.1	47.6	5.7	—	33.7	0.6
これまで就労したことがない	62	69.4	24.2	72.6	30.6	53.2	4.8	1.6	33.9	—

○週当たり日数

N = 463

1. 自宅

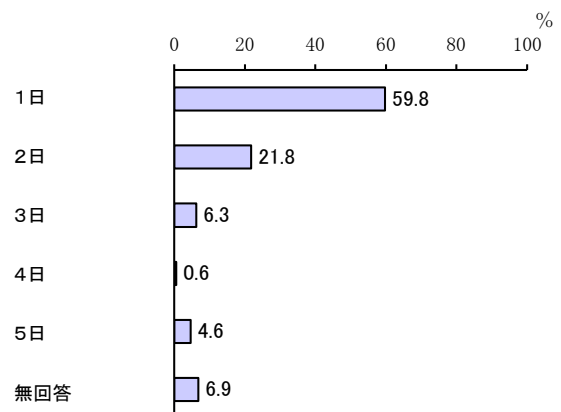
「2日」の割合が31.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が31.3%、「3日」の割合が16.0%となっています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅

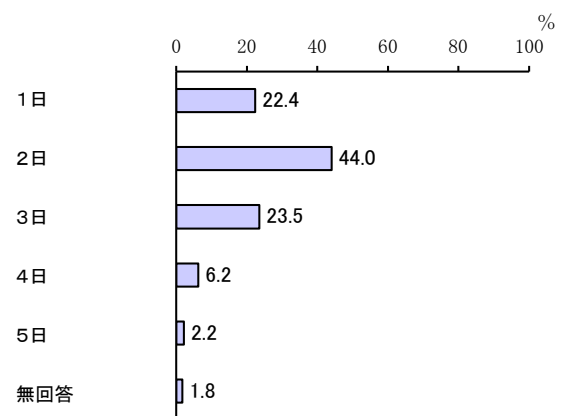
「1日」の割合が59.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.8%となっています。

N = 174



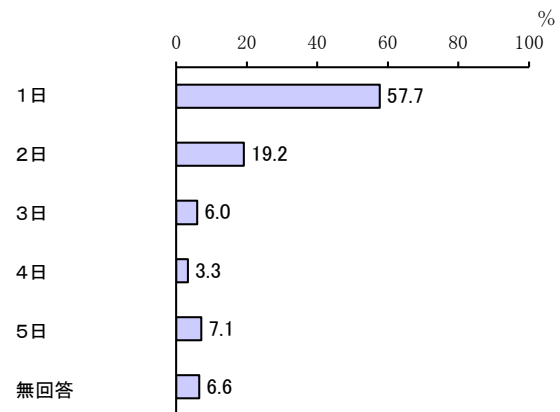
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が44.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が23.5%、「1日」の割合が22.4%となっています。 N = 550



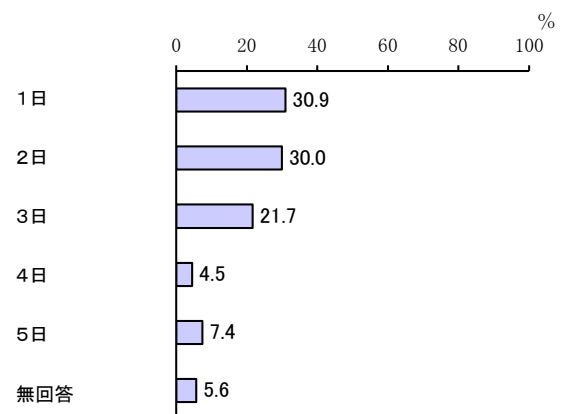
4. 児童館

「1日」の割合が57.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.2%となっています。 N = 182



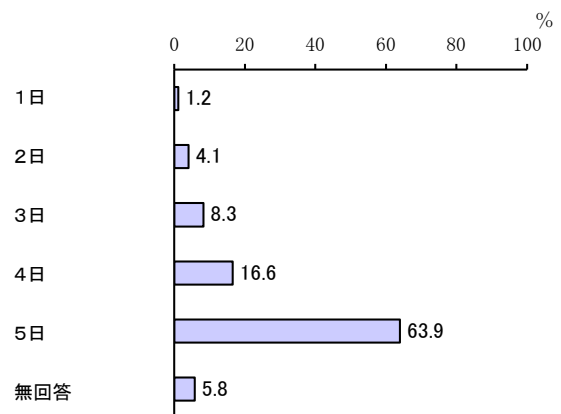
5. 居場所づくり事業（ひろば事業）

「1日」の割合が30.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.0%、「3日」の割合が21.7%となっています。 N = 337



6. 学童クラブ

「5日」の割合が63.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.6%、「3日」の割合が8.3%となっています。 N = 241

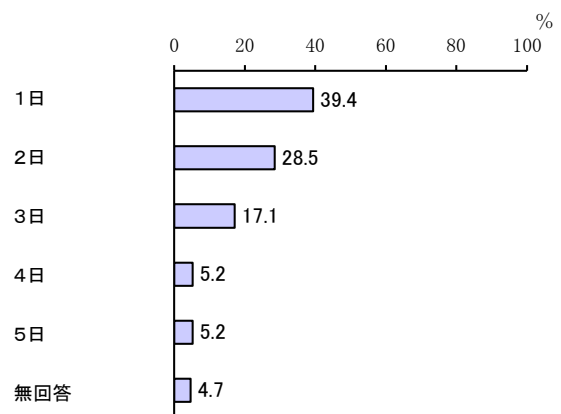


7. ファミリーサポートセンター

「2日」が2件、「5日」が1件となっています（無回答2件）。

8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が39.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.5%、「3日」の割合が17.1%となっています。 N = 193



[全体・学齢別 小学校低学年の週当たりの放課後の過ごさせたい場所の平均日数]

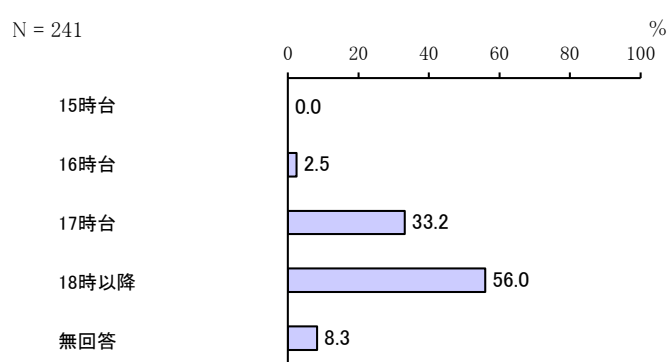
学齢別で見ると、すべての学齢で、「学童クラブ」が4日以上と他の場所に比べ多くなっています。

単位：日

	自宅	知人宅 祖父母宅や友人	習い事	児童館	居場所づくり事業 (ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他
全体	2.3	1.6	2.2	1.8	2.2	4.5	2.3	2.1
6歳(1年生)	2.3	1.6	2.1	1.9	2.3	4.6	2.3	1.9
7歳(2年生)	2.3	1.5	2.2	1.9	2.3	4.4	2.0	2.2
8歳(3年生)	2.4	1.7	2.3	1.5	2.1	4.4	-	2.1

【小学校低学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで】

「18 時以降」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 33.2%、「16 時台」の割合が 2.5%となっています。平均利用希望終了時間は 17 時 34 分となっています。



○平均 17 時 34 分

【居住地区別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所】

居住地区別で見ると、すべての居住地区で、「習い事」の割合が高くなっています。特に石神井では約 8 割と高くなっています。

また、練馬で「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」の割合が、他の居住地区に比べ高くなっています。

単位：%

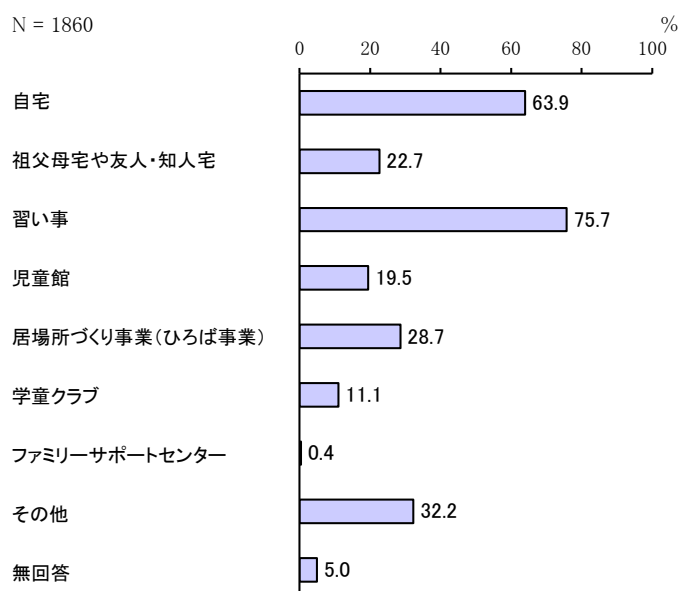
	有効回答数(件)	自宅	知人宅 祖父母宅や友人・	習い事	児童館	居場所づくり事業 (ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
練馬	163	56.4	30.1	66.9	34.4	37.4	30.7	0.6	17.2	0.6
光が丘	272	52.6	16.2	62.9	23.9	42.6	30.1	0.7	23.2	0.4
石神井	217	60.8	21.2	76.0	14.3	39.6	25.3	0.5	30.0	—
大泉	177	53.7	19.8	58.8	16.4	41.2	30.5	0.6	20.9	1.1

問 17 すべての方がお答えください。

お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

○過ごさせたい場所

「習い事」の割合が75.7%と最も高く、次いで「自宅」の割合が63.9%、「居場所づくり事業（ひろば事業）」の割合が28.7%となっています。



[学齢別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

学齢別で見ると、すべての学齢で「習い事」の割合が高くなっています。また、学齢が下がるにつれ、「学童クラブ」の割合が高くなる傾向となっています。

単位：%

	有効回答数(件)	自宅	知人宅 祖母宅や友人・	習い事	児童館	居場所づくり事 業(ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポ ートセンター	その他	無回答
6歳(1年生)	280	53.9	23.6	73.2	20.7	41.4	16.8	0.7	26.1	6.1
7歳(2年生)	268	59.7	26.9	82.8	21.3	32.5	15.7	0.7	29.5	4.5
8歳(3年生)	282	62.4	22.0	79.4	18.8	34.4	13.1	—	33.0	4.3
9歳(4年生)	339	69.6	21.8	75.8	21.5	29.5	9.4	0.6	35.4	2.9
10歳(5年生)	321	71.3	23.4	76.9	17.1	23.1	5.6	—	33.6	4.0
11歳(6年生)	307	66.8	21.8	71.3	19.2	15.3	7.2	0.3	35.8	4.2

[母親の就労形態別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、すべての就労形態で「習い事」の割合が高くなっています。また、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「自宅」の割合が7割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

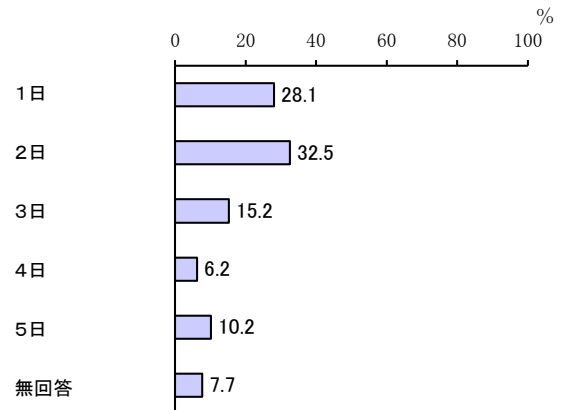
単位：%

	有効回答数(件)	自宅	知人宅 祖父母宅や友人・	習い事	児童館	居場所づくり事業(ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	997	58.7	22.0	72.1	19.3	28.4	16.5	0.5	27.5	4.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	16	43.8	25.0	75.0	25.0	31.3	31.3	—	12.5	12.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	652	72.1	24.7	82.5	20.7	30.8	4.3	0.3	39.1	4.8
これまで就労したことがない	116	70.7	23.3	76.7	18.1	27.6	2.6	—	37.9	1.7

1. 自宅

N = 1188

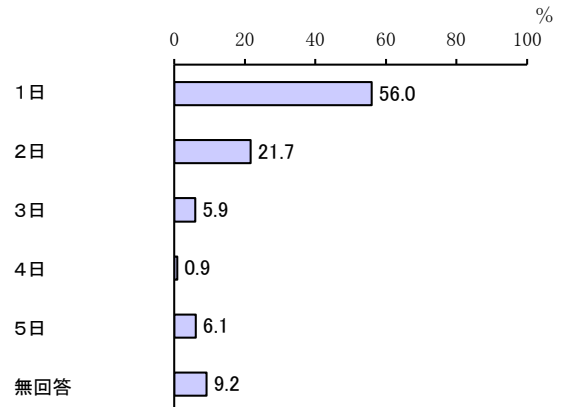
「2日」の割合が32.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が28.1%、「3日」の割合が15.2%となっています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅

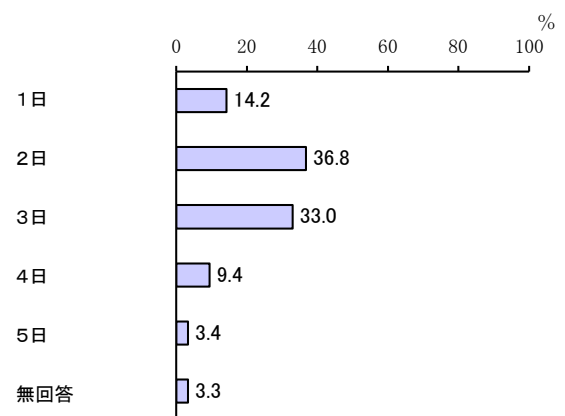
N = 423

「1日」の割合が56.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.7%となっています。



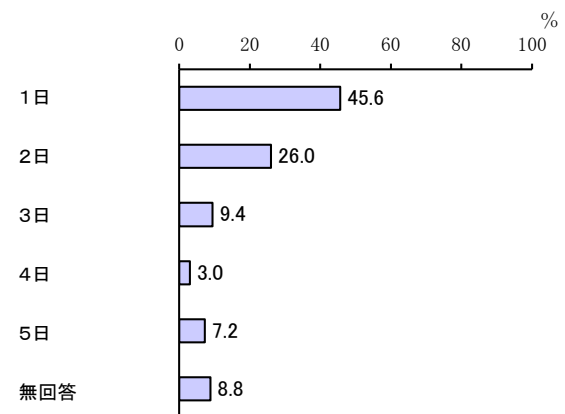
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が36.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が33.0%、「1日」の割合が14.2%となっています。 N = 1408



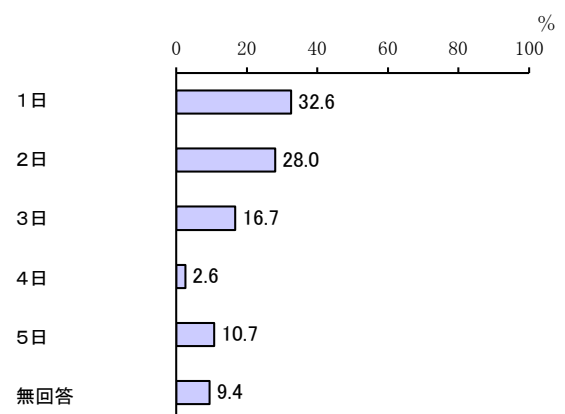
4. 児童館

「1日」の割合が45.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.0%となっています。 N = 362



5. 居場所づくり事業（ひろば事業）

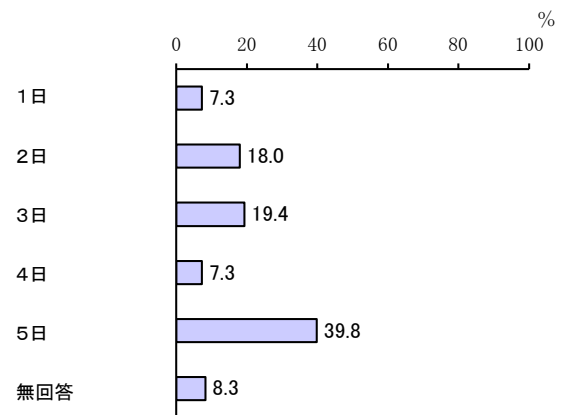
「1日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.0%、「3日」の割合が16.7%となっています。 N = 533



6. 学童クラブ

「5日」の割合が39.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.4%、「2日」の割合が18.0%となっています。

N = 206



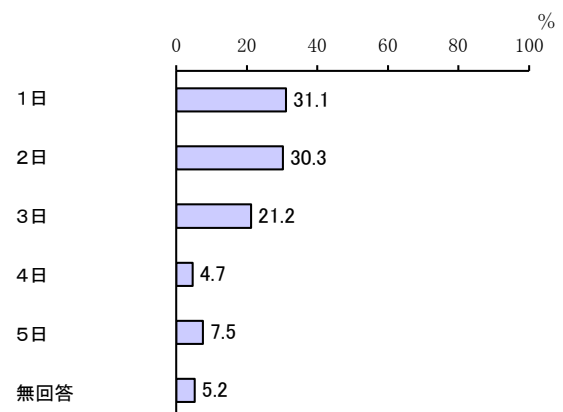
7. ファミリーサポートセンター

「1日」が1件、「2日」が3件、「3日」が1件、「5日」が1件となっています（無回答1件）。

8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が31.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.3%、「3日」の割合が21.2%となっています。

N = 598



[全体・学齢別 小学校高学年の週当たりの放課後過ごさせたい場所の平均日数]

学齢別で見ると、すべての学齢で、「学童クラブ」が3～4日程度と、他の場所に比べ多くなっています。

また、「自宅」「習い事」の日数も、すべての学齢で2日以上と多くなっています。

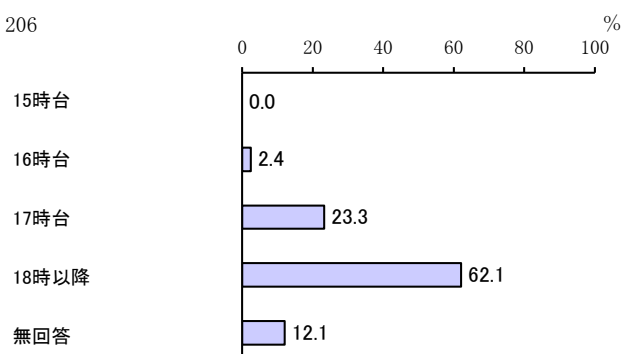
単位：日

	自宅	知人宅 祖父母宅や友人・	習い事	児童館	居場所づくり事業 (ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポートセンター	その他
全体	2.4	1.7	2.5	1.9	2.3	3.6	2.5	2.3
6歳(1年生)	2.1	1.6	2.3	1.8	2.3	4.1	2.0	2.2
7歳(2年生)	2.2	1.7	2.6	2.1	2.3	3.4	3.0	2.1
8歳(3年生)	2.3	1.6	2.6	2.0	2.4	3.8	-	2.0
9歳(4年生)	2.5	1.6	2.5	1.7	1.9	3.5	3.5	2.3
10歳(5年生)	2.4	1.8	2.6	1.6	2.1	2.9	-	2.2
11歳(6年生)	2.6	1.8	2.6	2.4	2.8	3.7	1.0	2.6

【小学校高学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで】

「18時以降」の割合が62.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.3%、「16時台」の割合が2.4%となっています。平均利用希望終了時間は18時1分となっています。

N = 206



○平均18時1分

[居住地区別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別でみると、すべての居住地区で、「習い事」の割合が高くなっています。特に練馬、石神井では8割以上となっています。

また、大泉で「居場所づくり事業（ひろば事業）」の割合が3割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	自宅	知人宅 祖父母宅や友人・	習い事	児童館	居場所づくり事業 (ひろば事業)	学童クラブ	ファミリーサポート センター	その他	無回答
練馬	385	65.5	27.8	81.0	26.5	27.0	9.9	—	24.9	4.7
光が丘	593	60.4	21.4	75.4	21.1	28.7	12.6	0.3	36.8	2.7
石神井	489	68.9	21.1	80.0	16.0	26.8	8.8	0.4	33.7	5.3
大泉	355	63.9	23.4	68.2	14.9	33.5	13.0	0.8	30.7	5.1

問 18 問 16 または問 17 で「5. 居場所づくり事業（ひろば事業）」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休暇期間中の居場所づくり事業の利用希望はありますか。

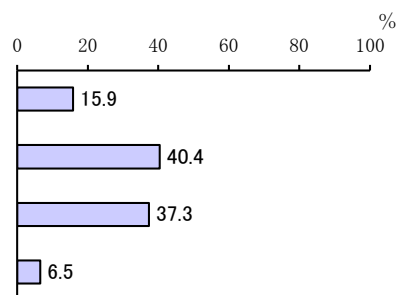
(1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 土曜日

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が40.4%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が37.3%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が15.9%となっています。

N = 649

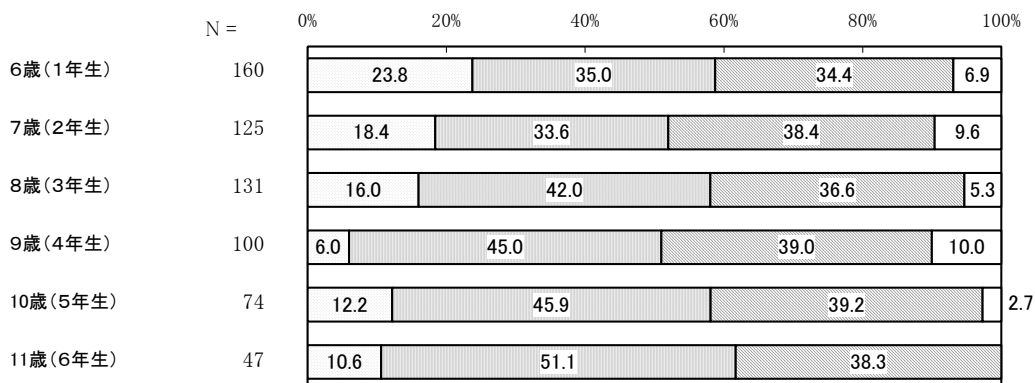
低学年(1～3年生)の間は利用したい
 高学年(4～6年生)になっても利用したい
 利用する必要はない
 無回答



[学齢別 土曜日のひろば事業利用希望]

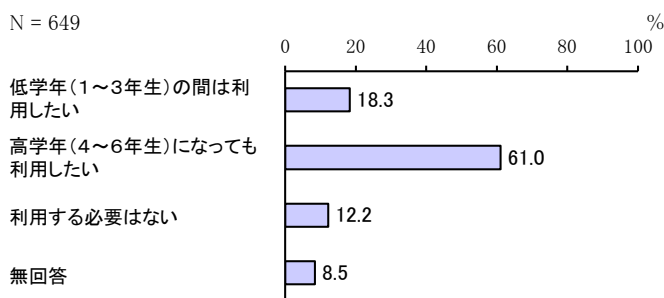
学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が高くなっています。

□ 低学年(1～3年生)の間は利用したい
 □ 高学年(4～6年生)になっても利用したい
 ■ 利用する必要はない
 □ 無回答



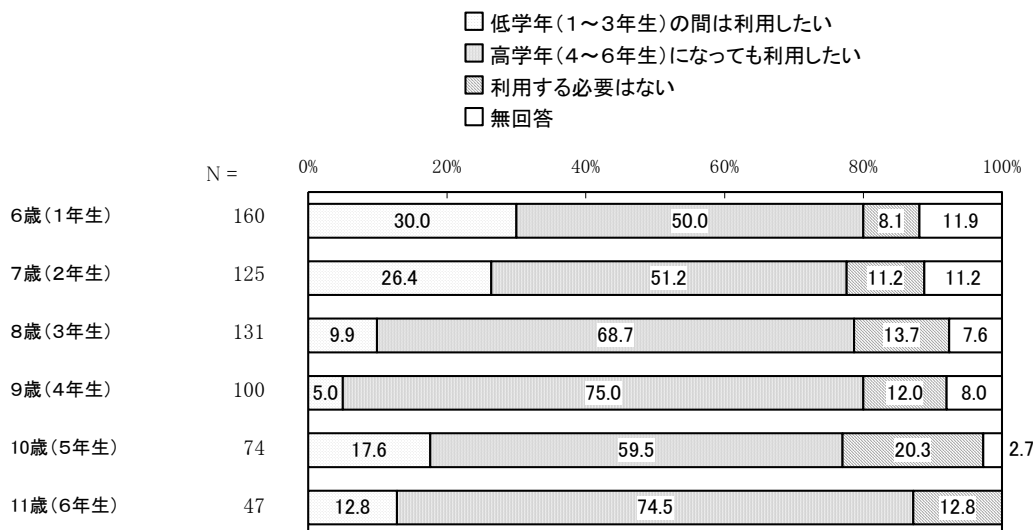
(2) 夏休み等

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が61.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が18.3%、「利用する必要はない」の割合が12.2%となっています。



[学齢別 夏休み等のひろば事業利用希望]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が高くなる傾向となっています。

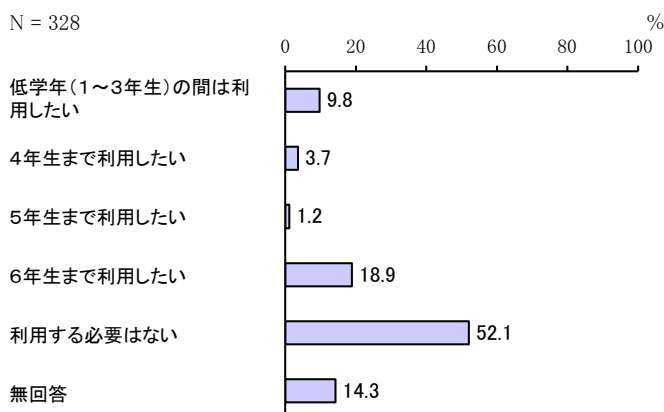


問 19 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 16 の説明にあるように原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。(1)、(2)、(3) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 8 時～19 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

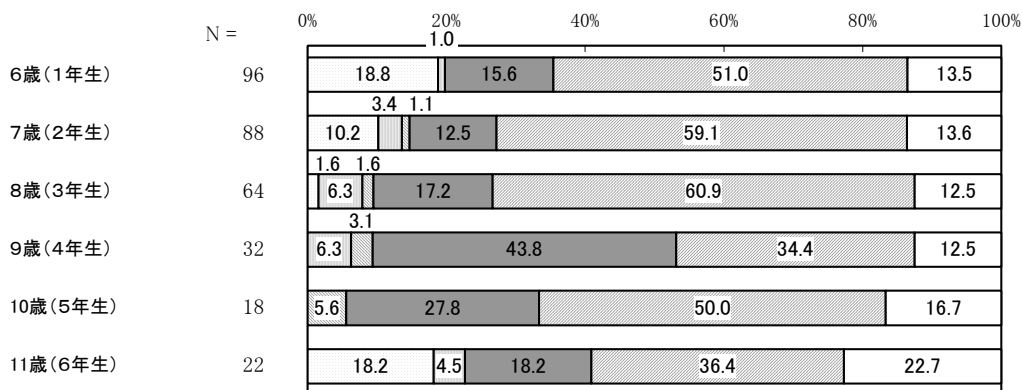
「利用する必要はない」の割合が 52.1% と最も高く、次いで「6 年生まで利用したい」の割合が 18.9%、「低学年(1～3 年生)の間は利用したい」の割合が 9.8% となっています。



[学齢別 土曜日の学童クラブ利用希望]

学齢別でみると、9 歳(4 年生)で「6 年生まで利用したい」の割合が 4 割以上と、他の学齢と比べて高くなっています。

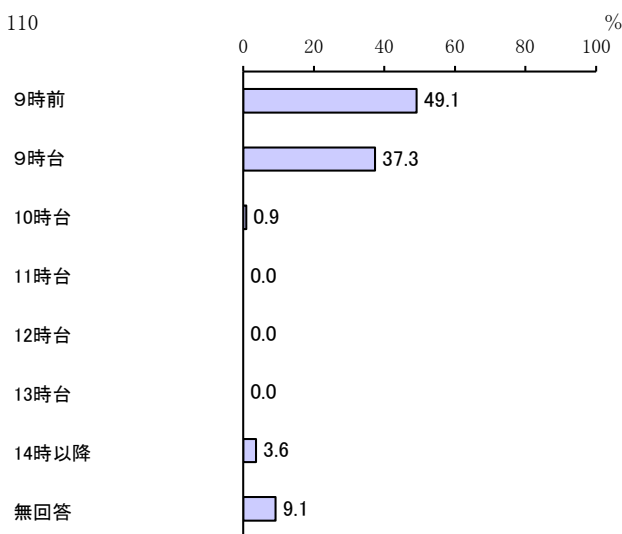
- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 4年生まで利用したい
- 5年生まで利用したい
- 6年生まで利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答



【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が49.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が37.3%となっています。

N = 110



[全体・学齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻]

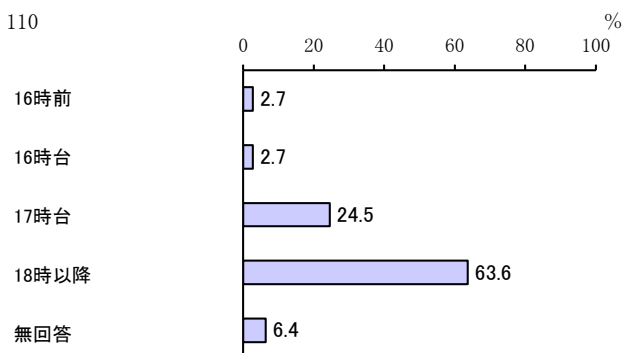
学齢別で見ると、11歳（6年生）で8時15分と最も早く、10歳（5年生）で9時40分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	8時43分	8時31分	8時48分	8時24分	9時15分	9時40分	8時15分

【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が63.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が24.5%となっています。

N = 110



[全体・学齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻]

学齢別で見ると、7歳（2年生）で17時10分と最も早く、8歳（3年生）で18時11分と最も遅くなっています。

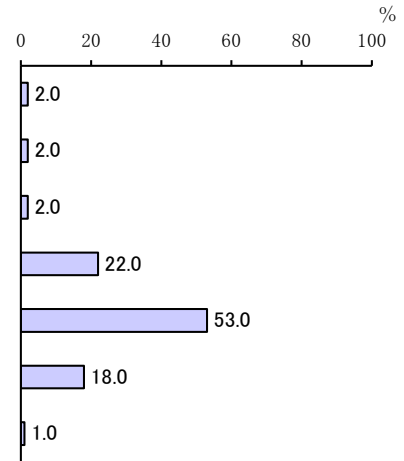
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時45分	17時57分	17時10分	18時11分	17時46分	17時19分	18時6分

【土曜日の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が53.0%と最も高く、次いで「7時間以上～9時間未満」の割合が22.0%、「11時間以上」の割合が18.0%となっています。

N = 100

1時間以上～3時間未満
3時間以上～5時間未満
5時間以上～7時間未満
7時間以上～9時間未満
9時間以上～11時間未満
11時間以上
無回答

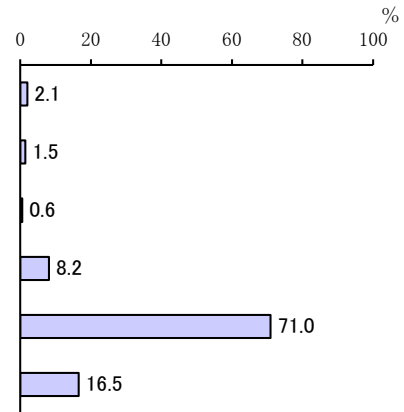


(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が71.0%と最も高くなっています。

N = 328

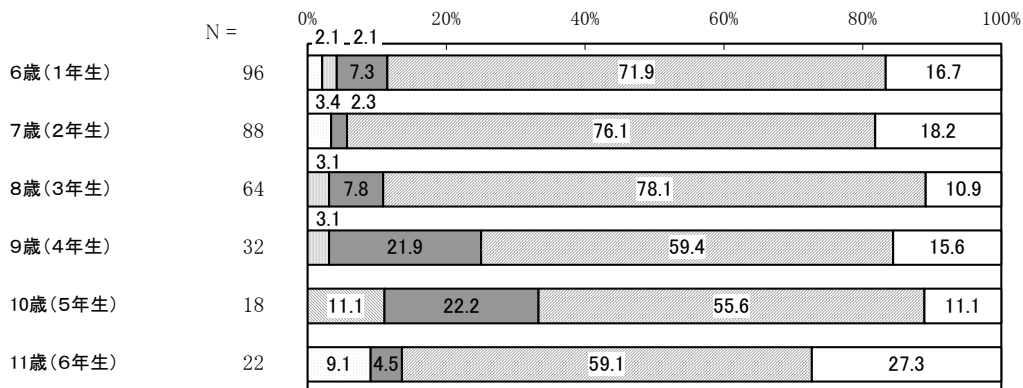
低学年(1～3年生)の間は利用したい
4年生まで利用したい
5年生まで利用したい
6年生まで利用したい
利用する必要はない
無回答



[学齢別 日曜日・祝日の学童クラブ利用希望]

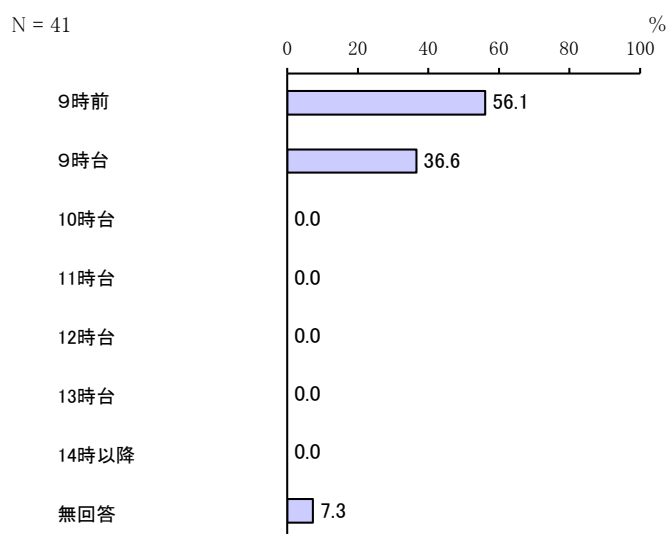
学齢別でみると、9歳(4年生)、10歳(5年生)で「6年生まで利用したい」の割合が2割以上と、他の学齢に比べて高くなっています。

- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 4年生まで利用したい
- 5年生まで利用したい
- 6年生まで利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答



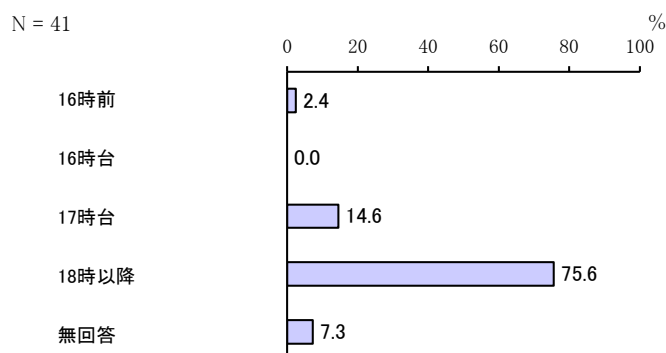
【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が56.1%、「9時台」の割合が36.6%となっています。



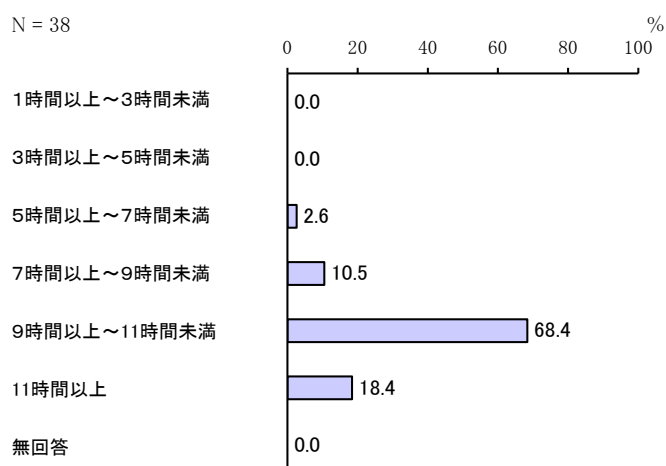
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が75.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が14.6%となっています。



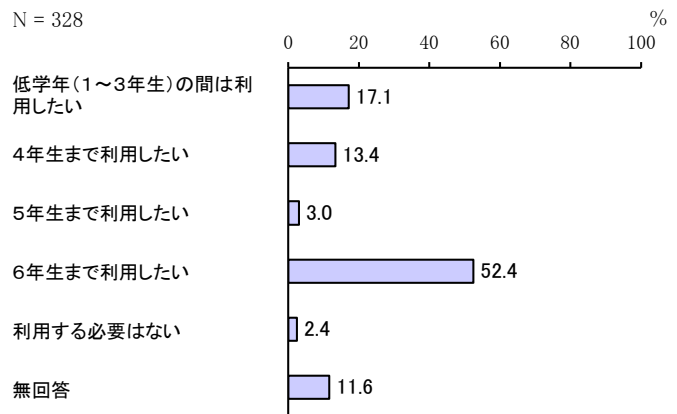
【日曜日・祝日の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が68.4%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が18.4%、「7時間以上～9時間未満」の割合が10.5%となっています。



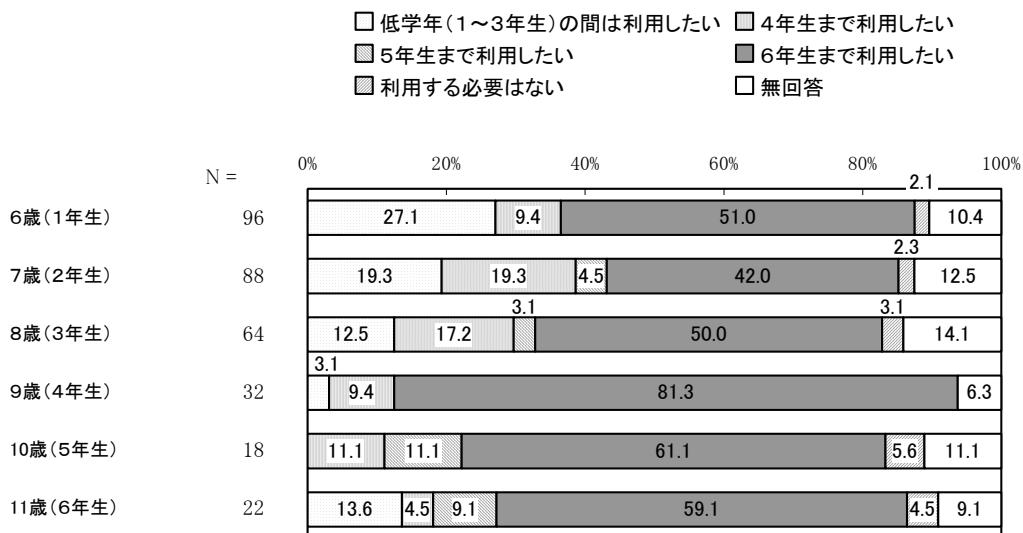
(3) 夏休み等

「6年生まで利用したい」の割合が52.4%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が17.1%、「4年生まで利用したい」の割合が13.4%となっています。



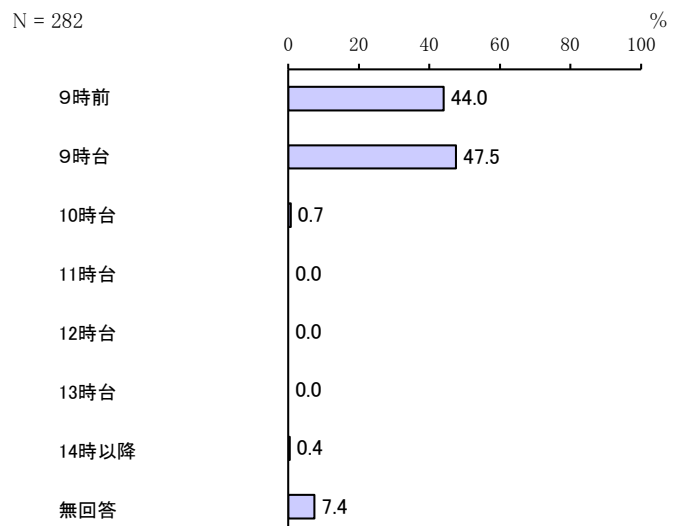
【学齢別 夏休み等の学童クラブ利用希望】

学齢別で見ると、9歳（4年生）で「6年生まで利用したい」の割合が8割以上と、他の学齢に比べて高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時台」の割合が47.5%と最も高く、次いで「9時前」の割合が44.0%となっています。



【全体・学齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻】

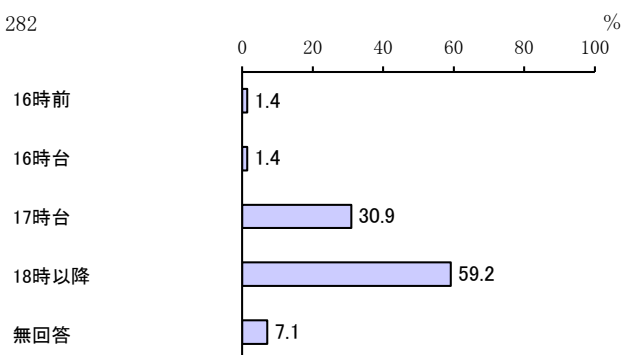
学齢別でみると、11歳（6年生）で8時23分と最も早く、8歳（3年生）で8時40分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	8時31分	8時33分	8時26分	8時40分	8時33分	8時27分	8時23分

【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が59.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が30.9%となっています。

N = 282



【全体・学齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻】

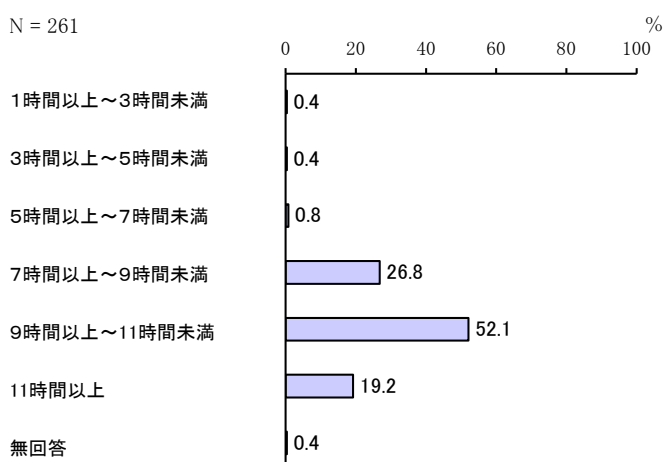
学齢別でみると、10歳（5年生）で17時25分と最も早く、11歳（6年生）で18時3分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時46分	17時42分	17時54分	17時43分	17時46分	17時25分	18時3分

【夏休み等の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が52.1%と最も高く、次いで「7時間以上～9時間未満」の割合が26.8%、「11時間以上」の割合が19.2%となっています。

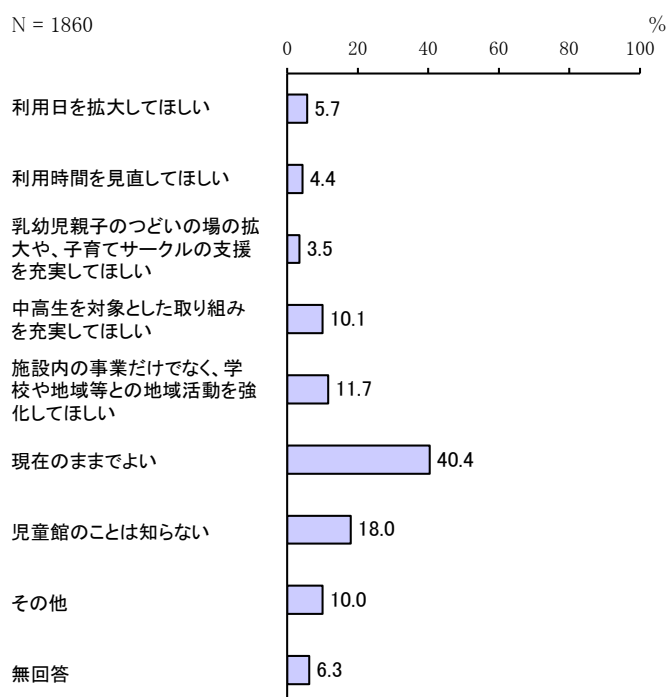
N = 261



問 20 すべての方がお答えください。

児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

「現在のままでよい」の割合が40.4%と最も高く、次いで「児童館のことは知らない」の割合が18.0%、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」の割合が11.7%となっています。



[学齢別 児童館に対して感じていること]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「中高生を対象とした取り組みを充実してほしい」の割合が高くなっています。

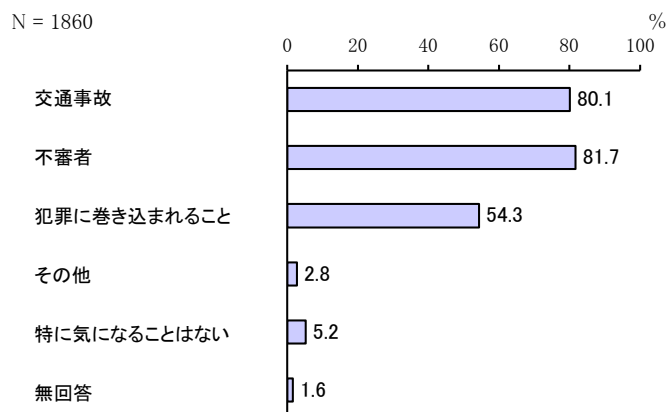
単位：%

	有効回答数(件)	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取り組みを充実してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他	無回答
6歳(1年生)	280	5.0	5.0	6.4	6.8	11.8	39.6	21.8	10.4	4.3
7歳(2年生)	268	4.5	6.3	4.1	8.2	13.4	36.6	22.0	11.2	4.5
8歳(3年生)	282	7.4	3.9	3.5	8.5	13.1	47.9	15.2	8.5	3.5
9歳(4年生)	339	5.6	5.3	2.9	10.3	11.8	41.0	13.6	12.1	6.2
10歳(5年生)	321	5.0	2.2	3.1	10.3	11.8	39.9	20.6	8.4	6.2
11歳(6年生)	307	6.2	3.6	2.3	15.3	9.8	40.4	16.3	9.8	7.2

(8) 安全、防犯対策について

問 21 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「不審者」の割合が 81.7%と最も高く、次いで「交通事故」の割合が 80.1%、「犯罪に巻き込まれること」の割合が 54.3%となっています。



[学齢別 通学路の安全について気になること]

学齢別でみると、6歳（1年生）から8歳（3年生）で「交通事故」の割合が、9歳（4年生）から11歳（6年生）で「不審者」の割合が、最も高くなっています。

単位：%

学齢	有効回答数(件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	無回答
6歳(1年生)	280	88.2	85.7	61.8	2.1	3.6	0.7
7歳(2年生)	268	86.6	82.5	59.0	5.2	4.5	0.7
8歳(3年生)	282	83.3	81.9	48.2	2.8	3.5	0.4
9歳(4年生)	339	77.3	83.5	53.4	3.2	5.3	1.5
10歳(5年生)	321	77.3	84.4	54.2	2.2	5.0	0.3
11歳(6年生)	307	73.0	76.2	51.5	1.0	9.1	1.0

[居住地区別 通学路の安全について気になること]

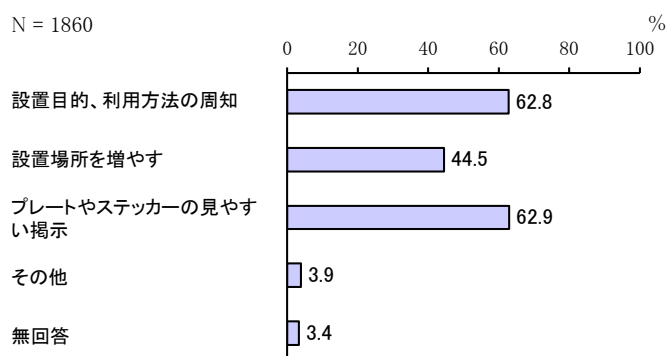
居住地区別で見ると、練馬、光が丘、大泉で「不審者」の割合が、練馬、石神井、大泉で「交通事故」の割合が8割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	無回答
練馬	385	80.8	84.7	52.7	3.1	3.9	1.0
光が丘	593	76.4	80.6	54.8	2.5	6.7	0.5
石神井	489	81.2	79.3	56.4	2.2	6.1	1.2
大泉	355	86.2	86.2	53.2	3.7	2.8	1.1

問 22 あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が62.9%と最も高く、次いで「設置目的、利用方法の周知」の割合が62.8%、「設置場所を増やす」の割合が44.5%となっています。



[学齢別 緊急避難場所に関して必要と考えること]

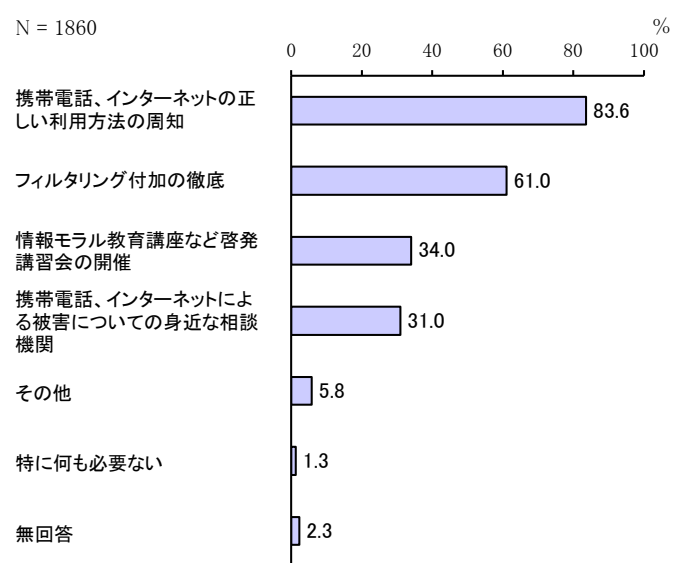
学齢別でみると、すべての学齢で「設置目的、利用方法の周知」「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	設置目的、利用方法の周知	設置場所を増やす	プレートやステッカーの見やすい掲示	その他	無回答
6歳(1年生)	280	68.6	47.1	68.6	4.3	0.7
7歳(2年生)	268	68.3	45.9	62.3	3.4	3.0
8歳(3年生)	282	61.7	42.6	63.1	4.3	1.1
9歳(4年生)	339	63.1	42.5	66.7	2.9	3.2
10歳(5年生)	321	60.1	45.2	64.5	3.1	4.4
11歳(6年生)	307	60.3	45.6	55.7	5.5	2.6

問 23 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取り組みとして何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が 83.6%と最も高く、次いで「フィルタリング付加の徹底」の割合が 61.0%、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」の割合が 34.0%となっています。



[学齢別 有害情報から子どもを守る取り組み]

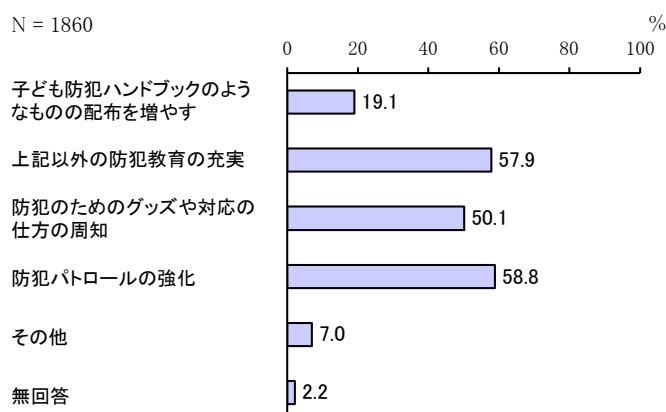
学齢別で見ると、すべての学齢で「携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が 8割以上と高くなっています。

単位：%

学齢	有効回答数(件)	携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、インターネットによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
6歳(1年生)	280	87.1	68.6	33.2	32.5	6.1	1.4	0.7
7歳(2年生)	268	84.3	58.6	30.6	30.6	7.8	1.5	1.1
8歳(3年生)	282	86.9	58.5	32.6	30.1	3.9	0.4	1.1
9歳(4年生)	339	84.7	63.1	36.3	32.4	5.9	1.8	1.5
10歳(5年生)	321	81.3	63.9	39.6	30.5	5.9	0.9	2.2
11歳(6年生)	307	82.4	57.7	31.6	30.6	5.2	1.3	1.6

問 24 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「防犯パトロールの強化」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「上記以外の防犯教育の充実」の割合が 57.9%、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」の割合が 50.1%となっています。



[学齢別 防犯に対して必要と思うこと]

学齢別でみると、6歳（1年生）、8歳（3年生）で「上記以外の防犯教育の充実」の割合が6割以上と、他の学齢と比べて高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	子ども防犯ハンドブックの 配布を増やす	上記以外の防犯教育の 充実	防犯のためのグッズ や対応の仕方の周知	防犯パトロールの強 化	その他	無回答
6歳(1年生)	280	21.1	65.0	59.3	62.1	6.8	—
7歳(2年生)	268	21.3	59.0	47.8	64.6	9.0	1.5
8歳(3年生)	282	19.5	62.4	47.9	57.4	7.4	1.1
9歳(4年生)	339	18.0	55.2	54.3	58.7	7.1	1.5
10歳(5年生)	321	20.2	55.8	49.8	56.4	5.9	1.9
11歳(6年生)	307	16.6	54.4	45.6	56.4	6.8	1.6

[居住地区別 防犯に対して必要と思うこと]

居住地区別で見ると、練馬、大泉で「防犯パトロールの強化」の割合が、光が丘で「上記以外の防犯教育の充実」の割合が6割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。

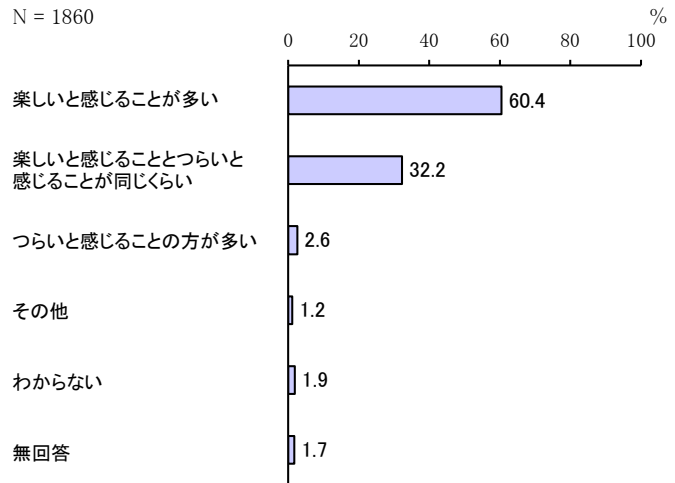
単位：%

	有効回答数(件)	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	上記以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
練馬	385	19.7	56.6	49.1	64.7	7.8	1.0
光が丘	593	16.5	60.5	51.3	52.1	5.7	1.2
石神井	489	21.9	58.1	49.7	56.6	7.0	2.2
大泉	355	19.2	56.6	51.8	67.9	9.3	1.4

(9) 子育て全般について

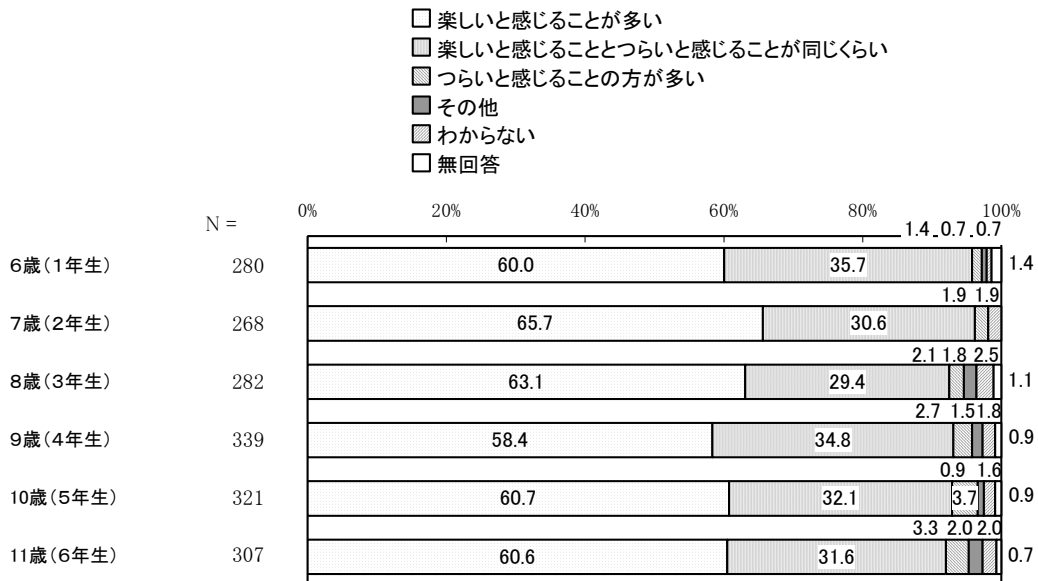
問 25 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 32.2%となっています。



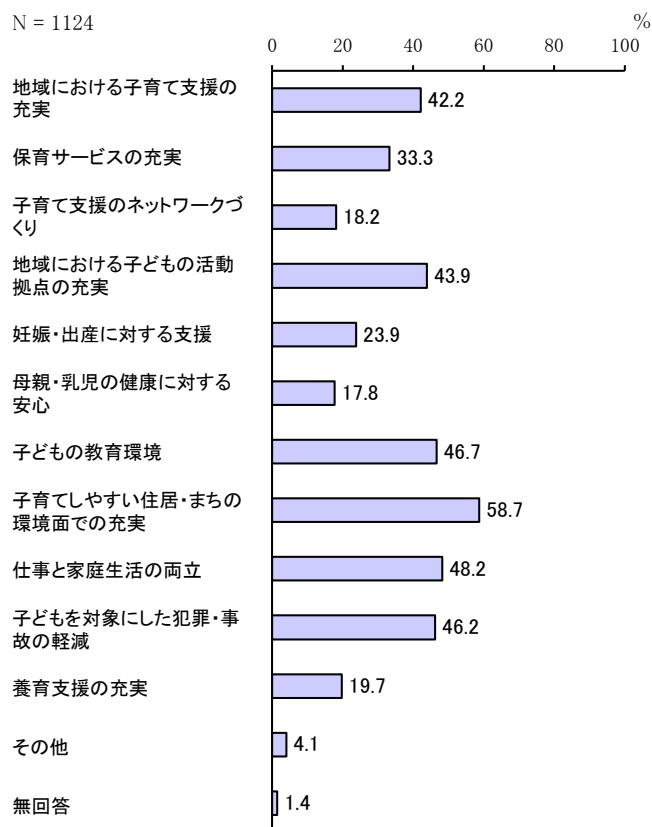
[学齢別 子育てを楽しく感じるか]

学齢別でみると、すべての学齢で「楽しいと感じることが多い」の割合が高くなっています。



問 25-1 問 25 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 58.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が 48.2%、「子どもの教育環境」の割合が 46.7%となっています。



[学齢別 有効な支援・対策]

学齢別でみると、すべての学齢で「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が高くなっています。

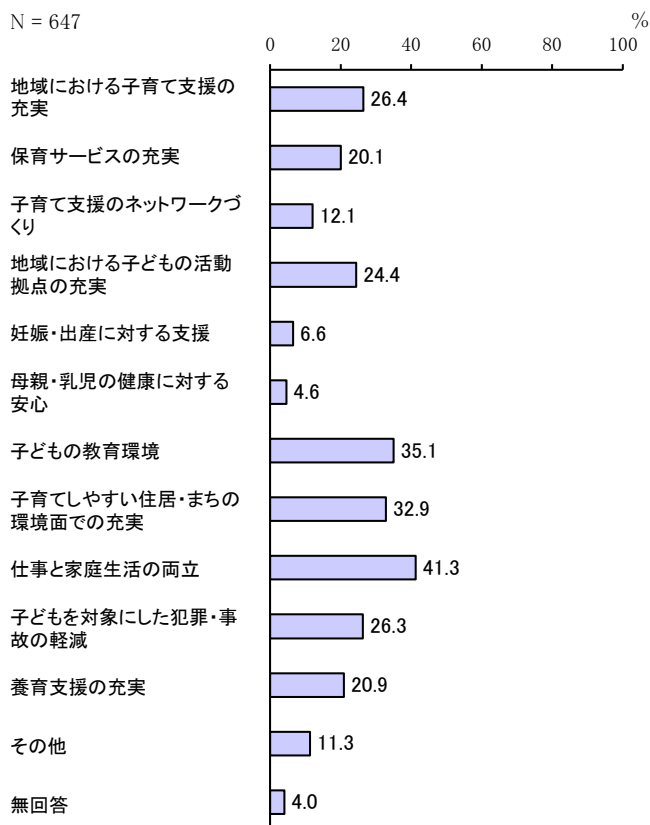
単位：%

	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	168	46.4	44.0	18.5	39.3	28.0	23.2	45.2	62.5	41.7	48.2	16.7	4.2	1.8
7歳(2年生)	176	40.3	39.2	23.3	41.5	30.7	16.5	51.7	59.1	54.0	51.7	22.2	5.7	2.3
8歳(3年生)	178	39.3	34.3	14.6	46.6	21.9	16.9	44.4	51.7	46.6	45.5	19.7	3.9	0.6
9歳(4年生)	198	38.4	28.8	17.7	46.0	22.2	19.2	48.0	61.1	50.0	44.9	19.2	5.1	1.5
10歳(5年生)	195	44.6	29.2	20.5	45.1	23.6	16.4	47.2	57.9	46.7	46.7	22.6	2.6	1.5
11歳(6年生)	186	42.5	26.3	16.1	43.0	18.3	14.0	43.5	60.8	48.4	39.8	18.3	3.2	1.1

問 25-2 問 25 で「2.」「3.」と回答した方にうかがいます。

つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「仕事と家庭生活の両立」の割合が41.3%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が35.1%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が32.9%となっています。



[学齢別 つらさを解消するために有効な支援・施策]

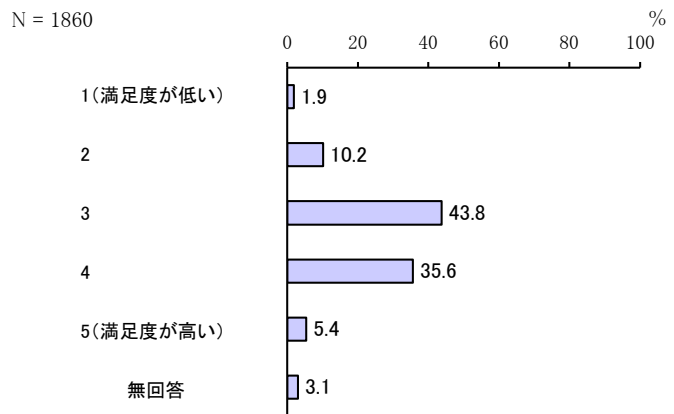
学齢別でみると、8歳（3年生）で「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」の割合が、他の学齢と比べ高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	104	30.8	36.5	13.5	30.8	8.7	3.8	27.9	37.5	47.1	20.2	22.1	8.7	1.9
7歳(2年生)	87	31.0	27.6	13.8	29.9	6.9	5.7	36.8	31.0	46.0	20.7	24.1	5.7	2.3
8歳(3年生)	89	30.3	15.7	14.6	21.3	9.0	5.6	36.0	43.8	39.3	36.0	19.1	5.6	3.4
9歳(4年生)	127	25.2	12.6	11.0	19.7	6.3	3.9	39.4	26.8	40.9	27.6	21.3	15.7	5.5
10歳(5年生)	115	19.1	16.5	11.3	21.7	2.6	4.3	36.5	33.9	40.9	27.8	16.5	12.2	5.2
11歳(6年生)	107	25.2	14.0	9.3	25.2	8.4	4.7	32.7	27.1	35.5	24.3	21.5	16.8	5.6

問 26 練馬区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

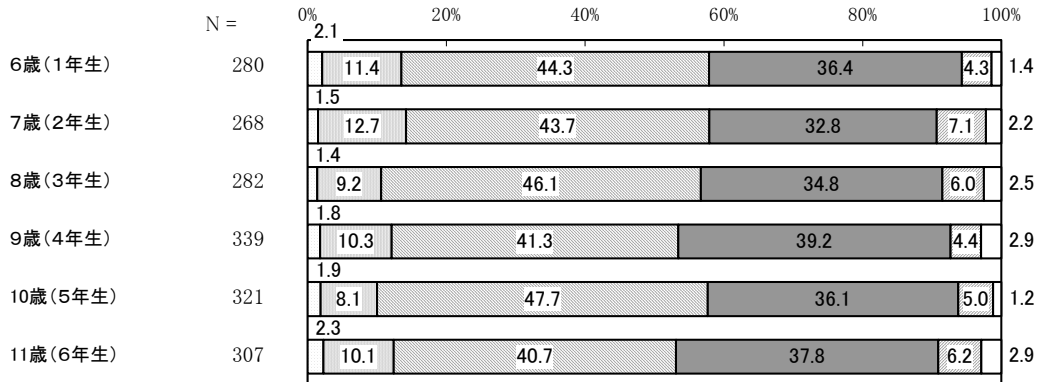
「3」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「4」の割合が 35.6%、「2」の割合が 10.2%となっています。



[学齢別 満足度]

学齢別でみると、すべての学齢で満足度が「4」「5」(満足度が高い)の割合が約4割となっています。

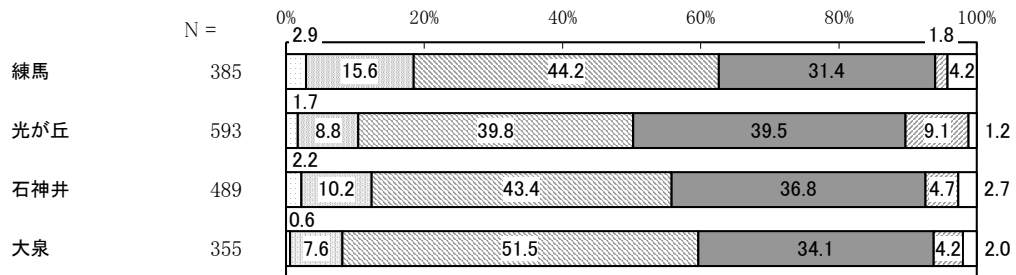
□ 1(満足度が低い) □ 2 □ 3 □ 4 □ 5(満足度が高い) □ 無回答



[居住地区別 満足度]

居住地区別でみると、光が丘で満足度が「4」「5」(満足度が高い)の割合が約5割と、他の居住地区に比べ高くなっています。

□ 1(満足度が低い) □ 2 □ 3 □ 4 □ 5(満足度が高い) □ 無回答



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

(1) 子育て支援施設・子育て支援サービス

○保育園・幼稚園 (100 件)

- ・ 下の子 (3 歳) が現在も認可保育園に入ることができず、遠くの認証保育所に入れて仕事に出ています。そのため長女 (小学 3 年) も両親不在の時間が長くさびしい思いをしています。下の子がこの先も認可保育所に入れたい、そしてこの子ども達が小学生になるころには学童もいっぱいなのではと予想しています。持家のため区外に転居することもできず、仕事をあきらめるしかないと思っています。まずは待機児童対策を区は考えるべきです。
- ・ 待機児童 (保育園、学童) が都内でも多い区であることへの対応。もっとスピードをあげて対策してほしい。
- ・ 保育園の数を増やしてほしい。幼稚園の延長保育やプレも増やしてほしい。

○児童館 (39 件)

- ・ 幸い児童館から近い所に住んでいるので、土曜日や夏休みに学校ひろばをやらなくても子どもは児童館 (日曜日は休みですが) で対応していただけたと思います。児童館から遠い所にお住まいの方は学校ひろばが長期休暇中もあるとよいのではないのでしょうか。
- ・ 近くの児童館に助けてもらっています。夏休みのお昼の時間はとても助かりました。校庭開放もスタッフの方がとても良くして下さるので感謝です。ひきかえ、中学生が孤立してしまうと聞くことがあります。居場所作りできたらいいのかな?と思う時があります。

○学童クラブ (67 件)

- ・ 学童クラブは 6 年まであったほうが良い。わざわざ児童館など建てる必要はないので、学校の空き部屋などの利用も良いと思う。常にお年寄りや幼児・小学生などが集合できる施設があると良い。ボランティアなども募り、勉強を教えてくれるとか、お年寄りから将棋を教わってもらえるとか、放課後の活用の充実があれば、働いている家庭も安心して子どもを預けられるのではと思う。
- ・ 学童の待機児童を減らしていただきたいです。2 年生から学童に入れたいかもしれないと話がありました。学校のひろばを利用しても終了時間が早いのでどうすべきか悩んでいます。学校の休校・学級閉鎖・振替休日などにも対応してくれる場所があると働いている親は大変助かります。
- ・ 小学生も高学年になると、学童クラブの利用が出来ず、居場所作りが困難です。もう少し年齢層を拡大した支援にも力を入れて欲しいです。夏休みなどだけでなくも利用できる支援も欲しいです。
- ・ 学童保育に預けて、小学校 6 年生まで受け入れて下さればありがたいです。高学年の子どもには夏休みの昼寝の時間を強要しない方がいいと思います。

○学校（113件）

- ・小学校の少人数クラス（25～30人）を実現してほしい。先生が多忙すぎると思う。校舎の設備が古すぎると思う。特にトイレは全て洋式にしてほしい。机が小さく、道具箱や教科書が入りきらないし、机上には教科書、筆箱、教材などを広げる十分なスペースがない。
- ・いじめをなくしてほしい。卒業後も（小学校）同学年と会うと、相手側が嫌な目で見えてくる。本人もイヤな気持ちでいる。
- ・教育レベルが低い。教師の質、クラスメートの質が悪い。
- ・小学校、中学校の教員の増員。1クラスに2人の教師を配置してほしい。子どもの学力と道徳心の向上のために必要だと思います。現在の先生方は忙しく、子どもと向き合いきれないと思っています。

○各種保育サービス（一時預かり、ファミリーサポート、病後児保育等）（36件）

- ・就労（パート、アルバイト）を考えたとき、夏休みなど長期休暇中の子どもの居場所が気がかりです。ひろばのような安心して預けられる所が充実するとありがたいです。
- ・昔のように子どもたちが外で安心して遊べるような環境だと良い。保育サービス等が充実していくよりも地域で親のつながりがあった方が良い。
- ・病気の際のサポートの充実を望みます。ファミリーサポート等も病気の時は依頼できず、親族（祖母）に頼ることになりますが、高齢なので心配もあります。病児保育、病後児保育ともに区のサポートが万全になると助かります。
- ・ファミリーサポートセンターやトワイライトステイの利用は手続きに時間や手間がかかり、許可される頃には利用したい日が過ぎてしまった人がいました。手続きは申請してから1時間以内に利用できるようなれば良いと思います。

○障害のある子どもの対応（7件）

- ・発達支援の特別学級（教室）を増やしてほしい。
- ・最近増加している障害児の教育・保育環境の整備や充実にもっと力を入れてほしい。
- ・発達障害のある児童へのサポートを増やして欲しい。

（2）子育て情報と相談

○子育てに関する情報（14件）

- ・現在、またこれから利用できる制度、申請など何があるのかわかりにくいし、わからない。区のHPや練馬区報へ掲載していると思いますが、わかりづらいです。共働きだと情報収集にも限界があるので広報を充実してもらいたいです。
- ・いつもHPを参考にし、練馬区は子育て支援が充実していると感じます。ただ、HP上の情報があいまいな事があり、わかりにくい時もあります。
- ・メールやインターネットに頼るだけでなく、もっと違う方法で周知情報が欲しい。

○育児相談（8件）

- ・子育て支援の強化を望むが、あまり身近なところで相談すると、親族では心配をかけてしまう。他のところではプライバシーが守られないのでは、と不安がある。電話相談などは日中時間がとれないし、帰宅後は子どもの世話で追われて一日が終わってしまう。愚痴を聞いてもらうところが欲しい。
- ・一人で子育てしているので悩みが沢山あるのですが、気軽に相談出来る場所がないです。
- ・低学年位までの子ども達が集まり、遊べる施設は見かけますが、高学年や中高生が集まれる所は、よく知りません。年齢で相談ごとが増えてくる時期、仲間と話ができる場が家の近くにあったら良いのではと思います。

（3）子育て環境

○子どもの遊び場（12件）

- ・子ども達の体力強化が期待できる遊具の設置を望みます。
- ・子ども達が安全に遊べる場所作りをして欲しいです。
- ・休日や雨天時に子ども達が遊べる場があると嬉しいです。

○子育てにかかわる街づくり（道路、駅等）（56件）

- ・練馬区は子どもが安心して遊べて楽しい公園が少ない。他区の方が魅力的な公園がある。
- ・歩道のせまい所が多く、危険を感じる時があります。子ども達が安心して自転車に乗れるような街づくりを期待します。
- ・子ども達の安全のため、街灯を増やしてほしい。秋～春。場所によっては防犯カメラの設置等で不審者の現れない街にしてほしい。

○地域のつながり、協力等（20件）

- ・幼児に関する講習会や親の交流の場は多いが、小学生になると少ない。小学生の方が親同士で会うことも少なかったりするので、そういう場を設けて頂けると、子育てのストレスや悩みを解消できるのではと思います。
- ・地域の方々主催の行事がとても充実していて、一年を通して親子で楽しめて本当にありがたいです。ゴミ拾い、潮干狩り、キャンプ、遊ぼうデー、地域祭など、参加するたびに、他校の児童や学年関係なく友達が増えて、素敵な思い出も出来て練馬区民で良かったです。
- ・土曜日授業を増やしてほしい。地域でのおまつりなどクリスマス会などのイベントを子ども達の交流の場としてもっと増やしてほしい。保護者の交流もできるため。

○安全・安心（治安、犯罪、交通事故等）（20件）

- ・安心して子ども達が遊ぶことの出来る街づくりが出来ると良いと思います。不審者や交通事故が心配で、なかなか子どもだけで安心して遊ぶ事が出来ず、行動範囲が狭くなってしまっている様に思います。

- ・防犯面の強化をしてほしい。たとえばシルバー世代の方に時給を出すなどをし、パトロールをしてもらうなど。

○母子保健（小児科、保健所等）（6件）

- ・練馬区の予防接種の無料化。病院によって値段も違う。手当関係も他の区と比べあまり充実しているとは思えない。家族世帯が多い練馬区なのにもっと支援してほしい。
- ・子育てと言うとつい子どもに注目してしまいがちですが、子育てする保護者にも目を向けて頂けたらもっと子育て環境が良くなるはずです。子どもの事を優先するあまり、自分自身の健康が後回しになったり、病院に行くのが遅くなってしまったり、よくある話です。保護者の健康（身体・歯・心も含めて）のサポートの充実も望みます。

○区の施設（25件）

- ・子ども達が気軽に使える教育的施設（科学館）や屋外プールが無いので、残念に思っています。
- ・他区に比べて子どもに対する施設が遅れていると思います。

（4）子育てする親の状況

○保護者の休息、リフレッシュ、子育て不安等（2件）

- ・父親をどのように子育てに参加させるか。子どもと父親の参加できるイベントがあれば母親が体を休めたり、リフレッシュ出来る。

○子育てと仕事の両立（17件）

- ・土曜日、日曜日に働いている人にも利用しやすい環境を作っていただきたい。特に日曜日仕事をしているので、子どもだけでも利用しやすい環境にしてもらいたい。
- ・社会全体が育児休暇をとりやすくなれば良い（民間がもっと）。
- ・女性の働き方が多様化している中、パート等に対する支援が全く欠けていると思う。子育てより仕事を選ぶのではなく、子育ての支援を選択できる社会になってほしいと思う。

（5）行政について

○金銭的な支援（医療費助成、児童手当、補助等）（37件）

- ・お金に心配しないで、子育てができればよい。子どもの数が多いと何かとお金がかかるので。
- ・医療費の無償が中3までとなっているが、高校3年卒業まで伸ばしてほしい。
- ・他の市町村に比べ練馬区は中学まで医療の無償化をしてくれています。子育てにはこれからお金がかかります。現状維持で無償化を続けて頂きたいと願っております。

○その他（8件）

- ・練馬区に住み始めて10年になりますが、乳児期の子育て支援がどんどん充実してとてもいいと思います。

- ・練馬区は子育てしやすい環境が揃っていると感じています。現状をベースにニーズを吸い上げる体制を作っただけなら幸いです。
- ・練馬区は子育て支援が充実していて育てやすい環境だと思います。ただ、小さい子にはいろいろありますが、中高生の居場所も欲しいと思います。

(6) アンケートの感想 (5件)

- ・今回のアンケートの結果がどのようになって、その結果をどのように生かし、改善されたのか、結論、今後の対策までお知らせいただきたい。